京城日報
夕刊
二月七日（木）
[illegible]
發行所　京城府太平通一丁目　京城日報社

濟南事件の解決を 全部王正廷氏に一任

解決條件を異議なく承認 した國民政府中央政治會議

【東京六日發聯合】王正廷氏が六日中央政治會議に報告した芳澤、王兩氏間に意見一致した濟南事件解決條件は異議なく承認され、空氣頗る良好で王氏は再び來滬の豫定

【南京六日發電】六日の中央政治會議は王正廷氏の報告を聽き濟南交渉の結果を聽取し、議場一致にて

一、濟南事件解決を全部王正廷氏に一任すること

二、濟南事件調査善後委員會を組織すること

を決定し[illegible]外二名を委員に任命した、この結果王正廷氏は右決議案をもたらし八日頃に上海に向ひ濟南事件解決案の作成につき引續き芳澤公使と討議を重ねることとなつたが、なほ一、二回上海において交渉するはずである、一方日本側においては岡本南京領事の出滬を必要とするので岡本領事は芳澤公使の招電により八日上海に向ふこととなつた

覺書交換により 事件は始めて解決

外務當局解決の報を尚否認

【東京電話】濟南事件交渉につき外務當局では解決の見極めはついたが默での間で意見一致を見たといふ譯ではなく、芳澤公使より報告せる解決條件中訂正すべき點もあるのでこれにつき政府より訓電を與へ更に芳澤公使、王外交部長の會見が必要となるはずで、交渉成立までにはなほ相當の曲折と時日を要すると語つてゐるが、芳澤公使、王部長が數次會見討議してなほかつ意見一致を見なかつた難交渉が日本政府の[illegible]訓電によつて急轉直下的に好轉して來たことより推し解決案の重要點について政府と芳澤公使間に意見の相違ありとも思はれず、外務當局が交渉解決せりとの諸報を否認し解決案の内容發表を控へてゐるのは内政的理由によるらしく、近日王部長と芳澤公使間の覺書交換によつてはじめて全き解決を見るものと觀測されてゐる

政府に報告を薄る

民政黨から緊急質問

【東京電話】七日衆議院は豫て各派一致の問題となつてゐる婦人公民權賦與案が上程せられ各派よりそれぞれ提案理由の説明ありて委員附託となる豫定であるが、民政黨は同日各派交渉會で決定せば緊急質問として中村啓次郎氏をたゝしめ濟南事件の解決に關して政府側の報告を求める豫定である、濟南事件の解決に關しては現内閣が對内關係を考慮するのあまり、膺懲問題その他、解決條件の上に多大の讓歩をなし、[illegible]の強硬なる主張を一變して支那側に屈伏し帝國の威信を傷つけたること大なりとなすもので、政府の答辯如何によつては議場も緊張し相當紛糾を呈するであらう

民政系幹部肉薄

廣範圍に亘り渡合ふ

けふの貴族院本會議

【東京電話】七日の貴族院は午前十時から本會議を開き[illegible]伊澤多喜男、澁澤[illegible]氏といふ顔ぶれで[illegible]部が立つて田中首相に肉薄する[illegible]地租に關する問題[illegible]田中首相、[illegible]文相に對する[illegible]を中心とし[illegible]政府の[illegible]する筈である

本案を撤回せよ

菅原氏長廣舌を揮ふ

【東京電話】七日の貴族院本會議[illegible]を行ふといふので[illegible]は午前十時二十分開議、貴族院[illegible]菅原通敬氏（研究）が[illegible]ての[illegible]

菅原通敬氏（登壇）去る[illegible]總會で田中總理に地租委讓[illegible]

[illegible]したが、總理はこれを肯せず更に營業税をも委讓することゝして今議會に臨んである、一昨年税制整理を行つて間もなく又税制の整理を行ふは徒らに税制を弄するものである、しかもその計畫がた、六度も變更されたるはこの整理に一貫せる方針、一定せる目標を缺くを示すものである、[illegible]も政府は先日[illegible]の質問に對しこの委讓を政府の積極政策、産業[illegible]と[illegible]してゐる、政府は委讓の結[illegible]

不信任案

床次氏は絶對反對

新黨倶樂部としては 尚態度を表明せぬ

【東京電話】新黨倶樂部の不信任案に對する態度は六日の代議士會に於ては不信任案は來る九日に上程討議さるゝ[illegible]であるから當日までに態度を決すればよろしいといふに意見一致し[illegible]決定するなく散會したが、[illegible]床次氏は如何なる意向をもつて[illegible]ならうかと[illegible]したる所、床次氏は野党[illegible]に逃して[illegible]の上に床次氏の[illegible]て行くことである、然るに民政黨の[illegible]不信任案の主張は[illegible]の失態にあるから自分としては[illegible]するこことは出來ぬと[illegible]明した、しかして[illegible]が六日中に[illegible]の態度を決し得なかつたことは不信任案に對する[illegible]内の意見[illegible]だ統一し得ざることを表示するものとして今後の成行きは相當注目されてゐる

六十票以上の 差で葬らる

不信任案に對して 政府側は斯く樂觀

【東京電話】九日の衆議院本會議に上程さるべき内閣不信任案につき政府側では大體左の如く計算してゐる

[illegible]

實は反對

河野代議士 首相と懇談

【東京電話】新黨倶樂部は六日夜の態度決定に際し現内閣不信任案に[illegible]不信任案に對する態度は右の如く決定を留保したが、實は床次氏の方針通り不信任案には反對することに内定した

【東京電話】小泉[illegible]河野[illegible]代議士は六日夜田中首相と會見、時局につき懇談した

[illegible]入、無所屬十、合計百九十五票であるが、以上の票數が悉く不信任案に贊成するとしても政府との開きが約四十票を數へる、然るのみならず民政黨内には色々の分子もあり、民政黨の票數中には棄權となるものもあらうし、殊に新黨倶樂部は不信任案に反對すると思はれるからこの新黨倶樂部の二十九票が政府を支持すれば少くとも六十票以上の差をもつて否決しうるだらう

小選擧區制案

政府は今議會に提出せぬ

【東京電話】懸案となつてゐた小選擧區制案については政府において[illegible]調査を終了し[illegible]ばならぬ關係があるので今議會には政府案として提案せぬことに決定した

產米增殖の 效果は擧る

池上總監と守屋氏の問答

【東京電話】七日の衆議院豫算總會で守屋榮夫氏の産米増殖計畫に關する質問に對し、池上政務總監との間に左の如き問答が行はれた

守屋氏　干拓事業補助金を三割より五割に增加したが尚不足であるから之を國營とする意思なきや

池上政務總監　目下考慮中

守屋氏　產米增殖計畫の效果如何

池上總監　效果は大いに擧つてゐる、將來は八百萬石增收の見込である

守屋氏　然し米價下落の爲め生產者は喜んでゐない、總督府は將來の增收に對し米價對策を講ずるや

池上總監　色々心配してゐる來年度豫算にも農業倉庫二、三を設置することとしてゐる

守屋氏　產米計畫に對する預金部の融資は幾らか

大口次官　預金部委員會決定の分は每年八百五十萬圓で、其の外及事情に對しては二百萬圓の貸出しが出來る

倒閣聯盟

を組織す

【東京電話】民政、新黨倶樂部、無所屬[illegible]大化會、その他の團體は從來田中内閣支持の立場にあつたが、[illegible]倒閣聯盟を組織し六日左の決議を行つた

一、現内閣の倒壞を期す

一、擧國一致内閣を實現して對支問題の根本的解決を講ずべし

[illegible]は支那[illegible]的不戰條約を批准した

現行支出額の 約三分の一

本府の現行恩給支出額は 精報負擔額の約三倍

恩給の自己負擔

[illegible]若し現行通り一般會計負擔を永久持續することが出來ぬ場合は、現支出の總額を[illegible]負擔するか又は[illegible]するものを特別會計で負擔するかの二案もあつた、東京電報の報ずる所によると百七十萬圓を[illegible]府に負擔せしむるとあるのは多分現支出額の三分の一を各特別會計に負擔せしむることゝなつたものと見られてゐる、なほ總督府關係官吏に對する現在の恩給支給額は約三百七十萬圓の約二倍に當たる五百余萬圓である

衆議院の主なる今日の日程

【東京電話】七日の衆議院日程中主なるもの左の如し

一、衆議院議員選擧法中改正法律案（坂東幸太郎氏外二名提出）

一、市町村制及び北海道府縣制中改正法律案

一、米穀法中改正法律案（星島二郎氏外六名提出）

[illegible]と大見得を切つて降壇、政府の答辯を午後に廻し零時七分休憩

果明年度は八千百萬圓の減稅となると言つてゐるが、その反面に七千萬、五千萬といふやうな多額の公債を發行するではないか、これでも政府は減稅なりとするか、國民負擔の輕減なりとするか、これに對し政府は今度の公債は兩税委讓には全く關係がないと申されるが、果して然りとせば所得税率の低減によつて增稅される四千八百萬圓の增稅も亦增稅にあらずとの結論に達せざるを得ないではないか、兩稅委讓に依り一億二千九百萬圓の永久財源を失ふことは單に海軍力上の問題からのみ見ても誠に寒心に堪へない、我國は昭和七年度より主力艦代艦の建造のため八億二千萬圓の財源を要する上に補助艦建造費をも加へることは十億二千萬圓の巨資を必要とする委讓により一億二千九百萬圓の歳入財源を失つた後如何にしてこれが財源を得んとするか、しかもこの問題につき大藏大臣のみならず海軍大臣までが冷淡なることは實に憂慮に堪へない委讓は地方財政の救濟にあるもこれに依りて地力に何等自由財源を與へぬ、かくして如何にして地方財政の救濟が出來るかしかも政府は戶數割、雜種稅等に於て僅か五分程度の減稅を行つたのみで地方財政の確立を公言してゐる、かくの如き委讓は實に有害あつて一利なきものである

とて數字をあげて兩税委讓の缺陷を縷説し轉じて田中總理は思想善導を云々してゐるが果してこれに當る能力ありや、又は意思ありやとの失禮な質問が議場に向けられてゐることはこの議場に於て前代未聞である、しかしこれは田中總理の道徳上の問題に關係はないか即ち優詔問題、選擧干涉問題[illegible]不敬問題、その他に端を發してはゐないか、地租委讓について前議會に土地と租税とは歷史的關係があるからこれを分離すべきでないと主張したが、田中總理は時世の變化で多少の變更は已むを得ぬと答辯したが、かくの如きは甚だ奇怪至極である、かくの如き事を行つて國民思想の善導可能なりと認めるや

とて歷史と國民思想との關係について縷說、僞說を引用し、如き輕々しき變更は國民思想を動搖する虞れなきや、兩稅委讓は我三千年來の歷史を破壞すると思はれぬか（と語り更に）土地に關する租税は各國同様であるが我國においては[illegible]けっ地租は外國と異り單に物質上の問題にあらずは農業中心の精神上、重大關係を有する、即ち地租の委讓は地租を單なる物質的意義の納稅と化せしめたるものである、かくて總理は地租委讓をもつて思想、國民思想に影響なしと考へるや、地租納稅者の高きことは土地と農民との永き關係によることは明かである

と地租の國稅たる沿革を說明して然るに政府は國稅たる地租は我國のみなりとしてゐるが、以上述べた如き立派な制度の何處に缺陷があるか、明治大帝が地租制度の確立以來國民思想の安定を來してゐるに鑑み政府は委讓をもつて明治大帝の御趣旨に反すると思はぬか、又は國有地、御料地の課税權を地方に委すことは國有地、御料地を左右することとならぬか、又この場合如何なる取締り法を講ずるか、かくの如く土地課稅權を國家が拋棄して地方に委讓することは歷史に反し國民精神に惡影響を及ぼすこととなる

と兩稅委讓反對論を述べ、更に轉じて地方分權および政府の兩方分權は地方の獨立を意味することとなると思ふが、かくては國家の統一を阻害しないか、即ち中央の統制力が弱まり稅制の亂脈を來す恐れなきや

とて地租委讓による政府の地方分權論を難じて

三土藏相が思ひ切つて提案したと述べられた程、危險の多い案である、即ち政府は本案を撤回すべきである

政府は兩税委讓の代り財源として昭和六年度から各特別會計に對し六百七十一萬圓の恩給自己負擔をなさしめることゝなつてゐる、この七十萬圓の支出を要することとなつてゐるが、元來恩給の特別會計にについては各特別會計とも一齊に反對し總督府にあつても反對の意見を政府に通達してゐたが、

表彰

在鄕軍人會役員 陸軍大臣より

京城在鄕軍人會聯合分會役員中左の[illegible]支部に於て[illegible]

退役陸軍步兵中尉吉崎宗一、後備役陸軍一等主計[illegible]、同[illegible]島崎[illegible]、同[illegible]村[illegible]

の諸氏は何[illegible]役員となり[illegible]さなりとて二十二日より[illegible]されたが、今回陸軍大臣より左の表彰狀を授與された

多年力を軍事に效し[illegible]勵からず依て[illegible]し特に銀杯一個を授與し茲に之を表彰す

昭和三年十一月十日　陸軍大臣　白川義則

神宮參拜

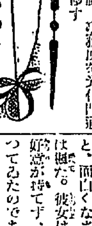
（六日）總計一六七人▲内譯▲内地人一五二人▲朝鮮人一五人▲朝鮮人[illegible]一二一人▲前年度總數一〇一八

會

◇ガウエン教授歡迎茶會　國際親和會ではワシントン大學教授ガウエーン氏團長として來朝の一行三十餘名を來る九日午後四時半朝鮮ホテルに招待して歡迎茶話會を開く

……人……

◇宮尾東拓總裁　七日午後八時發にて警天に直行
◇今村正美氏（慶北知事）七日退城歸任
◇吉成重成氏（慶尙南道警察部長）▲佐々木高明氏（黃海道警察部長）
▲島村次郎氏（[illegible]）六日入城朝鮮ホテルへ
◇森義信氏（新任遞信局監理課長）▲中西龍太郎氏（步兵七五聯隊步兵大尉）六日夜入城旭町鶴屋旅館へ
◇尾崎俊則氏（第[illegible]開城支店長）六日夜入城不如火旅館へ
◇高橋理三郎氏（元遞信局庶務課長）九日午前十時二十分京城發の豫定
◇時事評論社　事務所を光化門通二二三に移す



[illegible]優諚問題には沈默の同成會、[illegible]のごとくきわいだところでドウナルカイといふのである。

議會へ侍從御差遣、議場臨みて少しは[illegible]をやるがよい。

◇

[illegible]事件を解決解化はした。[illegible]化が外交失敗とすれば、この解決は成功だ。とまア論理的にはなるのだがね。

あすの天氣（8）

大陸高氣壓は尙支那北部から朝鮮に[illegible]つてゐるが其の勢は大いに衰へ黄河下流には低氣壓が出來さうである全鮮一般に天氣は良いが仁川には小雪がある明日は曇り小雪の模様がある

豫報	晴一時曇
氣溫	七日正午 零下二・[illegible]度
	六日最低 零下[illegible]度

妖鬼流血錄 （156）

長谷川伸　作
木村哲二
伊藤幾久造　畫

窮極の越中守（四）

の手腕に感服してゐる樣子を見ると、面白くなさそうな顔をするのは越中守だ。彼女は此生から越中守に好意が持てず、權八郎のことを考へつてゐたのであるが、若菜の方があんなことをしなければ、御放火までして權八郎のもとへ走つてくる決心はなかつたのかも知れない。あれが動機となつて來て見ると、權八郎の男らしい態度に今更のやうに熱い戀心が湧いて來て、何故もつと早く來なかつたかとくひせく思ふのだつた。が、ひとつの狭い世帶に大勢の男女が入り交つての生活だから、たゞいたづらに胸の血をわかせるのみで、どうすることも出來ない。それだけに、權八郎がすこしでも他の女に好意を示す樣子を見ると、堪まらなくなるのだつた。殺伐の氣漲る惡鬼組にも、かうして戀の渦は二重三重となつて波紋を描き、多彩の戀の話題は、次第に大きく擴げられてゆくのだつた。

だが、今はそれどころではない。越中守が坊主頭になつた以上、殿に家来全部を解放した事實を見屆けた上で、せめて親および印證を返してやらなければならぬのだ。

しかも、將軍御成の御豫定は最早餘すところ二日しかない。

『また松吉にねつて貰ふかな……』志津磨がいふ。

『行くのはようござんすがね……』松吉、このたびは氣乘がしないらしい。

『厭か……』と權八郎。

『厭ぢやアござんせんがね、もいつと臆病風に誘はれたつて奴でね……』

『意氣地のない事を申すのう……』志津磨が微笑を浮かべる。

『今度は我が行つて來ましようよ……』と突然買つて出たのは小屋だ。

『……』

一同の視線は期せずして、小里に集中した、出來るものかといふ侮蔑の交つた視線もある。

『行かして下さい、きつとお役目を果して來ますよ』

小里は一生懸命でいふ。おせんに對する對抗上、この大役を買つて出なければならない立場だ。

『證據を持つていつて、越中守が家來全部を親元へ戻したことを見屆けた上で渡して參るのだが、出來るかな……』志津磨が不安さうにいふ。

偽物のおせんであることを見破られてしまつた今日では、志津磨にこんなことをいはれても仕方がないわけだ。

『大丈夫、やり遂げて參ります』

小里は心もち反り身になつて見せた。こんな役を引受けて、うまく成功して好を擧げ、志津磨の鼻をもちをもとへ戻したところで、大事な役目を見事に果して、[illegible]小里の意中。戀は闘爭だが、意氣地の混じた戀は、更に激しい闘爭だ。

この大役は、小里がやることになつた。

おせん勝誇る、越中守も盆に詰めた、越中守上屋敷を引上げることと決めた。

惡鬼組連中、生還したおせんを歡呼して迎へた事はいふまでもない。

越中守が、いよいよ坊主になつたか……。こんな愉快なことはない」權八郎が眞ッ先に、手を叩いて喜んだ。

『流石は腕利きのおせん、好い腕を持つてゐるな……』志津磨も、心から感嘆する。

面白くないのは小里だ。おせんが大働きをして手柄を擧げたのを見るのは、小里にとつては不愉快極まる事に違ひない。凄い眼をしておせんを眺めてゐる。

一方、權八郎が、同じくおせん

お斷り　本讀物の挿畫第三百五十三回と第三百五十六回と前後致しましたから御斷り致します

總督府御用
精蔘
元賣捌所
京城本町
壹生堂
電本一八

キットツ育ツ
高級ヒヨコ

養鶏用配合飼料
Ⓣ印
製造發賣元
東洋畜産興業株式會社
東京府下大井町二丁目　電話大崎　一七一五　一七八六

入院隨意
京城永樂町二丁目
酒井婦人病院
酒井一郎
電話本局一八〇三

驚クベキ特効藥
酸素丸
獨逸醫學界ノ大家ローランド氏ノ說ニヨレバ吾人ノ疾病ハ體内ノ原因ハ内分泌腺ノ機能ノ障害ニ基クト云フ[illegible]
腎臟病、心臟病、神經衰弱、一般衰弱、貧血、血の道、子宮病、產後の諸病、ヒステリー、月經不調、月經時の疼痛、尿道狹窄、慢性淋病、慢性消渴、常習頭痛、常習肩の凝、糖尿病、胃病、淫萎、咳喘、便秘又は眩暈、バセード氏病
價ハ七日分一圓、十五日分二圓、三十日分四圓
南滿洲本溪湖
酸素丸製造元　中西亮
振替大連三四五三番

資本金壹千五百萬圓
株式會社十八銀行京城支店
京城府黃金町二丁目　電話本局（二五六一、一九二八番）
同新龍山支店
京城漢江通り[illegible]　電話龍山（五五、一四〇番）
同龍山支店
京城府元町三丁目　電話龍山（一八番）
銀行一般ノ業務ハ精々確實ニ取扱可申又京城支店及龍山支店ハ株式會社長崎貯蓄銀行ノ代理事務取扱申候

財團法人理化學研究所發明
特許第七六八六五號
寫眞界の革命
理研
陽画感光紙
發賣元　東京本郷駒込　理化學興業株式會社
代理店　神戸市下山手通二丁目　鈴木商店

上岡式帛服タンス
分解式
特許定形
新案十一種
カタログ郵呈
外箱ニ池田アリ

大阪作製西詰北
上岡洋服タンス店
東京神田世界ガード内

侍從を御差遣
議會の模様を御聽取
【民衆的會合にも御遣し】
聖上陛下の大御心

【東京電話】聖上陛下には畏くも大御心を議會大衆の上に致され毎日部下各新聞に掲載される議會記事を御覧あらせられ側近者等に種々御下問遊ばさると承はるが、昭和四年度からは新たな試みに出でさせられ先づ御手始めとして今期議會から毎日侍從を御差遣、直接議會の模様を御聽取遊ばされてゐるが、更に今後進んで民衆的會合には常に御内意で侍從を御遣はしになり社會各部の本流をなす代表的思潮をつぶさに御聽取遊ばされ社會の實相を御把握の生きた御資料と遊ばさるゝ思召と洩れ承はる

前景氣好き朝博に
呼び物の道府デー
全鮮の官民擧つて
次第に表面的な活動

朝鮮博覽會の開會を待つ朝鮮博覽會協賛會では出品勸誘は各種の大會等の申込み相次いで殺到するので事務の多忙を極めてゐるが、建物裝飾などの設計圖案も豫想外にはかどりすでにその一段を成就せしめ事務上の手配においても何ら遺憾なく進み、今日では開會期を待つのみとなつてゐる、一方地方にありても京畿道が率先協賛會を組織し、次いで仁川、大邱、釜山各府がこれに續いて組織計畫があり、その他の府においてもそれぞれ計畫を進め遠からず表面的活動を開始せんとし更に各道においては道評議會その他の公共團體が中心となり、全鮮十三道の道府デーには[illegible]大いに後援の實を擧げやうとしてゐる、かくの如く官民一致の努力は[illegible]一日平均の觀覽者は二萬に上るだらうと見られてゐるが、[illegible]なかんづく會期中における各道府デーの如きはそれぞれ特色ある趣向を凝らし會期中の呼物として期待されてゐるだけに[illegible]今より大なる期待をかけられてゐる

畜產協會は
二百坪の特設館
事業の内容は
さらに委員會で

畜產協會では二月六日[illegible]事業部に役員會を開催し博覽會の事業につき種々協議した結果左の如く決定し、更に近く委員會を設け事業の内容に關する事を決定することになつてゐる

畜產特設館

一、二百坪
一、所屬畜舍宿舍二十坪畜舍に附する賣店、二十坪その他
一、鍛錬場及び放牧場並に乘馬場の設置
一、東洋畜產株式會社朝鮮牛製の放牧場設置
一、綿羊放牧場設置
一、岩崎農場のホームスパン實演
一、光州刷毛組合製作所職員實演
一、濟州島の[illegible]

圖案の應募が少ない

[illegible]朝鮮博覽會の[illegible]圖案懸賞募集は[illegible]京城府などは[illegible]締切期日迫りたものだけに[illegible]圖案の分は前者に比し[illegible]を要するので、應募者少く[illegible]この際一般圖案家の應募を希望してゐる

十圓を 強奪す
不逞漢が大活動を開始

【平壤特電】五日午後七時頃平壤府[illegible]一名の朝鮮人強盗入り拳銃を突き付け金十圓を強奪した[illegible]

舊のくれ——鍾路にて

列車に挾まる

【安東縣】[illegible]四日午後三時卅五分安東[illegible]のため停車中の列車に[illegible]を接續中後方より進行して來た列車に胴部を挾まれ胴部を粉碎して無慘な即死を遂げた、これがため四時發列車は一時間延發した

宋慶齡女史 歸る

【奉天六日發電】かねて露國に外遊中の故孫文未亡人宋慶齡女史は今度北京における孫文の移靈式に列するため六日列車にて來奉した、驛には張學良氏以下多數の出迎へあり直に城内に入つた、七日出發の豫定

リ大佐マナグワ着

【マナグワ(ニカラガ)五日發】リンドバーグ大佐は中央アメリカに至る郵便飛行路開始につきマイアミビーチより出發し飛行を續けて當地についた

元山爭議團の
四委員を收容
組合側の憤慨で
あわや一と問題

【元山發】元山勞働聯合會常務委員[illegible]の四名は五日正午突然鐘路署に招喚され取調べを受けてゐたが同日午後十名の警官護送の下に收容された、警察では事件を秘密に附してゐるが、右四名は今回の勞働爭議に際し過日文川より支那人夫を元山に送つて來る途中、列車中にて脅迫暴行等の行爲ありたる廉で收容されたものゝ如くである、[illegible]

秘密 に附してゐるが、[illegible]

尚ほ 前記四名が突然の收容に勞働聯合會中には少からぬ衝撃を來せる模樣で一時は憤慨の[illegible]

朴氏元山へ

一騒ぎ演じ兼ねまじき形勢にあつたが[illegible]なきを得た

[illegible]國民協會本部總裁朴[illegible]氏は、元山の同盟罷業後の經過狀況を調査しその對策を講究すべく七日午後[illegible]

爭議調停に
府尹起たん
山崎元山府尹が
本府を訪問打合せ

元山における勞働爭議は依然として荷主側との對立の狀態にあつて何時解決せぬとも計られず、龍山[illegible]山崎元山府尹は數日前本府を訪問し事件の經過を報告すると共にこの際府尹として執るべき處置につき内務當局と打合する處があつた、その結果或ひは兩者間の斡旋を試みて仲裁調停に立つものではないかと見られてゐる

三店員表彰
説教逮捕の 殊勳者

【東京電報】[illegible]説教強盗を逮捕した殊勳者は[illegible]でいづれも同時に[illegible]表彰することゝなつた

口を緘する 前科六犯

十時四十分京城驛發元山に向つた[illegible]七日午前三時頃府内[illegible]一四八番地路上を通行中の挙動不審の男あるを[illegible]前科六犯のもので[illegible]口を緘して一切語らないので[illegible]取調べ中

全鮮棋客の
人氣をあふる
參加希望者殺到する
我社の將棋大會

わが社主催の第一回全鮮將棋大會は期日の迫るにつれて全鮮の棋客へ呼びかける最初の大會の事とて、參加希望者は非常な數に達してゐるが殊に、京城からは、池田六段自ら乘出したいといつてゐるから上は、朝鮮最初の高段者の試合と共に、下は一般大衆の、のんびりした快笑裡の試合等、十日正午から出現する將棋の腕の世界は一般から期待されてゐる、何しろこの大會に參加すれば、ひとしくその力倆に應じて、段級がつけられ參加者は、その實力を公然と知ることが出來るといふので、天狗は天狗だけに、また實力者は實力者だけに、一つの樂みがあるともいへやう、なほ當日の試合規定は左の通りである

試合規定

一、審判は最終とす
一、技術の等級は審判員之を定む
一、手直は一段又は一級違ひを半香落とし以下之に準ず
一、有段者は四段無段者は五級と

第一回 全鮮將棋大會

△日時 二月十日(正午から)
△會場 京城日報社 來青閣
△會費 金三圓 茶菓及び夕食を呈す
△賞品 一等(本社杯並に揮毫)以下多數
△申込 二月八日までに本社事業部宛申込まれたし
△審判員 六段 辻紫之助 四段 林玉吉 三段 松本武正 二段 木岡裕雄 二段 高橋章之助

主催 京城日報社

旅館を包圍し
廿名を檢擧
強盜事件解決か
釜山署頓みに緊張

【釜山發電】東萊および鎭海をはじめ釜山府内の強盗事件の續發のため[illegible]六日の夜府内大倉町大陽旅館を包圍し、旅館のやとひ人[illegible]をはじめ同旅館止宿中の勞働者二十名を檢擧し、自動車をもつて釜山署に押送、一々嚴重に取調べ中であり、署の空氣は頗る緊張してゐる、[illegible]一月六日の府内の殺人事件に關係あるものらしい

六人組窃盜團
共犯さらに六名
事件は益々擴大
刑事隊の活動頗り

[illegible]大門署の手に捕はれた[illegible]の六人組窃盜團は[illegible]共犯は共犯を生みその後の逮捕者は[illegible]前科[illegible]合計十二名となつた[illegible]の活動によつて益々擴大する模樣である

ジャッキークーガンの大競馬狭の喜劇
ジョニー 髪を切れ
近日 中央館に上映 封切

一、一旦勝負をなしたる手は[illegible]
一、全勝者多數ある時は[illegible]
一、持將棋に對する[illegible]
一、本會に於ける決勝又は優秀なる[illegible]

逃走廿五年
絞罪囚捕はる
放浪の滿洲から
慶州に歸って御用

【大邱電報】慶北慶州郡[illegible]は廿五年前[illegible]殺人として絞罪(死刑)を宣告され、大邱刑務所で死刑の日をまつうち、囚徒數百名と共に破獄逃走し滿洲に[illegible]大邱刑務所に收容された、[illegible]

七發島沖合に
漂流する發動船
顚覆したる白色塗
附近に人影なし

大連汽船會社所屬汽船のホンコン丸より[illegible]木浦南方七發島[illegible]七分東經一二五度五一分の[illegible]において白色塗の發動船が顚覆漂流しつゝあるのを發見、直に附近航行中の船舶に[illegible]

警備船が
出動調査
消息不明の
海洋丸か

香港丸よりの無電により木浦無電局では直に關係各方面に通報した結果警備船[illegible]海洋丸は[illegible]

出發の際は御多用中にも不拘態々御見送被下御厚情ノ程厚ク御禮申上候途に將健康を御斷り申上候

朝鮮セメント株式會社 吉川宇造 高田二郎

觀水洞の火事

七日午前三時頃府内觀水洞[illegible]から出火同家を半燒して同二十分鎭火した、原因調査中

白米を盜む

京畿道[illegible]七日午前六時ごろ白米一俵を背負ひ[illegible]

通帖を持って家出

[illegible]の郵便局から[illegible]通帖を持つて家出した[illegible]

拾兒 六日午後九時四十分頃府内[illegible]洞一四六番地金[illegible]方大門に生後二十日位の朝鮮人男の捨兒あり犯人嚴探中

迷兒 市内貫鐵洞一〇二番地京一旅館方金尚沃長男(七才)は六日午前九時頃家出した、[illegible]

家出 市内光化門通七九番地[illegible]は六日午前十時頃[illegible]

偽刑事 六日午後十一時頃市内鐘路一丁目[illegible]

大同江採氷
百五十七萬貫

[illegible]

公醫講習會 [illegible]

賭博犯擧がる 府内[illegible]

人婆湯

[illegible]

鐵砲は横濱の金丸に限る
(定價表郵呈)
横濱市中區仲通一丁目七番地 (特約所は通の店)
合資會社 金丸銃砲店 (店主 西村潤藏)

義手足
高野義肢製作所
京城長谷川町(公會堂前) 電話本局九一一三六番

開業御披露
一、眼科
一、耳鼻咽喉科(入院隨意)
今般鐵道ヲ辭シ右科目ヲ專門トシテ診療ニ從事致候樣相成申候ニ付此段及御披露候也
昭和四年二月
京城府鍾路[illegible]
中村眼科耳鼻咽喉醫院

頭痛にノーシン

婦人子供 洋裝生地 春見本發行
ノーブルストアー 直輸入商

株式競賣公告 京城地方法院

準禁治產取消

京城電機學校 生徒募集
一、無試驗入學
一、[illegible]
京城府[illegible] 電話本局二三三番

選科生及聽講生募集 京城帝國大學法文學部

生徒募集 大田公立高等女學校
一、募集人員 約五十名
二、修業年限 五年ノ見込
三、出願期限 二月十五日ヨリ末日迄
四、選拔試驗 三月一日、二日

急告
安價ナル包裝ヲ御利用下サイ
◎鑛石入麻袋
◎古セメント袋類(加工改造)
新古鐵銅商 麻袋賣買
當所商店
平壤府警察署通江岸 電話一〇二三番

謹告
舊正月に付二月六日より十八日迄十三日間午後手休業仕候間顧客各位に謹告仕候
京城府黄金町一丁目百八十一番地
北京料理 雅叙園
電話本局二五八二・二六六一番

專賣特許
世界的大發明
寫眞ゴム印
陶器、塗器、硝子器、紙類は勿論
朝鮮總代理店 三重出版社
釜山大廳町
各地に至急特約店募集照會あれ

中島病院
内科 小兒科
院主 中島貞信
京城府明治町二丁目 入院隨意 電話本局三七九八番

御會葬御禮
大垣三郎
親戚一同
友人一同

白石寅三氏筆

給日今の明るき道や面ほてる

國境の地方病調査旅行記(十五)

城大醫學部外科教室 金明學

……分布の狀態および患者數を簡單にいふと咸北茂山地方においては……であるが數百になると思ふ。……

廢娼運動の歷史 すでに五十年を經た

久布白落實女史談

エス語

榮原星羽

すべての日本人は日本語を話す……

陶器を中心に【六】

會寧燒―鎭南浦―生產―機械利用―價格―運搬―荷造

笠神氏 會寧の値段はどの位なものでせうか。

松永氏 法外に安い。

笠神氏 それで引き合ひませうか

松永氏 どうか知らないが只今三越階上で陳列會を見て參つたがね。

笠神氏 鎭南浦の燒物などは非常に高いが、

淺川氏 あの燒物は別ですよ、あれは陶器として實に立派なもので會寧の具合なども良いので其の手數が多いし、又種々な事情がありまして大量生產が出來ないから自然高くなるのです。

松永氏 更に會寧燒は非常に安い、行つて見たまへ、笠神さんはまだ見ないのですか。

笠神氏 そんなに安いのですか、それではこれから行つて見せて貰ひませう。

淺川氏 一ツ調査にたつて下さい御案內を致しますから。

笠神氏 ……には鐵を使つてゐるといふことでありますが會寧燒もやはり同じですか。

淺川氏 鐵分は自然に土から出てゐるのでありますし、……は火の加減で非常に難しいのであります、……鐵分の入つた土を混ぜたものでせうか。

笠神氏 今でもさうでせうか。

淺川氏 さうです。

中村氏 今やつてゐる鎭南浦の窯などは高麗時代にやつた窯と大體に於いて同じですか。

淺川氏 窯は少し違ひます

會場 本社貴賓室

會した人

淺川伯教氏 加藤灌覺氏 志賀潔氏 [illegible] 松永工氏 笠神志都延氏 中村誠氏 多田毅三氏

中村氏 火度は昔と同じやうに會寧燒はやつてゐるのですか、それとも別に科學的作用があるのでせうか

淺川氏 火度の方は今日やつてゐる鎭南浦の方が高い。又技術に於いても……鎭南浦にくらべて會寧燒は、これは別な味があるのですから……けれども別に科學的方法ではないのです

多田氏 機械でも應用すれば澤山に生產することが出來るでせうね

淺川氏 さあ、頭に機械は用ゐて製作は遂へてゐないのです

中村氏 安くするには機械を用ゐれば宜いでせうけれどもそれでは今の味がないでせうし、勿論個性などが出て來ないでせうよ

多田氏 ……安くはなりませうが勿論よいものは出來やう筈はありますまい

中村氏 なるべく機械などを用ゐずして……なものを作つた方が良いと思ふね

加藤氏 今度の會寧の會寧燒を見て潤ると非常に其の特長が日本人の趣旨に合致すると思ふ。而して値段が安いから、あれを日本內地に運んで行つたならば內地の生活を……することが出來ると思ふ自信があります。……あの一輪挿しの如きもの……京都邊りに持つて行つたならばとても內地ものは及ばないし、勿論値段なども非常に安いから、併し玆に困ることは其の荷造りであります會寧から京城まで持つて來るのにこわれが二割位に見て居かなければならない、京都の方から京城まで來る破損が一割以內であります……

笠神氏 ……內地へ行くには少くも二……ら內地までは相當に破損が出來ると思ひますから荷造の研究を今少しくやらなければならないのです

加藤氏 荷造りと云つて內地でも……のは伊賀燒であります私が本店に居つた時分に此の伊賀燒に行つて燒物の荷造りを研究したことがありましたが、此の會寧燒も陶器として少しも劣つてゐないのであるから破損を少ないやうに荷造りを研究してやつたならば非常推賞が出來ると思ふのであります

松永氏 それではあの今度の……などは二割の破損を見てやつたのですね

加藤氏 詰りさうです、あの値段で澤山ならば澤山になる程下げることが出來ます

松永氏 ……

淺川氏 澤山であれば更に……

中村氏 あの燒物を見ましたが立派で丈夫さうに拜見致しました。

淺川氏 餘程まだ研究をしなければならないのですが、詰り實際に當つて見て……それから此の品が現地で買ふと非常に安い、而して店では高いといはれますがそれは先日加藤支店長の話されたやうに破損を見てゐるからであります。詰りは十の內……一ツ一圓五十錢の鉢があつたとして十ならば十五圓であります、其の內の二割の破損に見て……だから一ツが二圓五十錢位になるのであります。その上に運賃や店の利益なども加はつて來るのでありますから……

初音――李英一畫伯筆

受驗の準備 今晩の課題(答案を募る)

國語(京城中學 昭和三年度)

一、左の文を讀んで各々の問に答へなさい

怒と失望と後悔とに身も魂もくだけ果てた王は……其の夜は風雨にもすさまじい夜であつた、王は二三の忠臣にともなはれてとある小屋に一夜を明かしたが何時の間にかもう發狂してゐた

問「かしづかれて」の意味

問「我にもあらず」の意味

問「何故發狂したのですか」

算術

地理

一、大邱に於て行はれる我が內地と滿洲との輸出入について、知つてゐることを述べなさい

二、左について知つてゐることを答へなさい

イ、沿岸地方の海上の交通

ロ、西南アジヤの……

刀劍會の春季大會

京城刀劍會では二月十日午前十時より……にて鑑定および……

JODK プログラム

二月八日(金曜日)

午前一〇、三〇 氣象概況、……

家庭講演 「卒業期を控へて」 京城職業紹介所 矢田文一郎

三月は各學校の卒業期で多くの卒業生は上級學校に或は社會に送り出されます……

朝鮮童話 「羽衣の傳說」 土生米作

長唄 「吾妻八景」 杵屋六瀨重

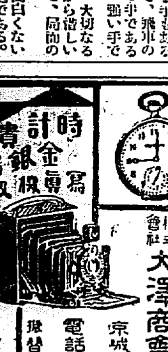
浪花節 「お國名物秋田節」 東京 早川小燕平

新內 鶴賀若太夫

ジャズ オリエンタル、オーケストラ

カゲセリフ

將棋新手合



時計 貴金屬 銀器 寫眞機械材料一切 幻燈器

株式會社 大澤商會京城支店 京城本町壹丁目 電話本局 振替京城

內科胃腸科 北島醫院

結核性解熱劑 エルボン 「パチ」 肺結核熱唯一の良劑

瑞西バーゼル化學工業會社 No.61

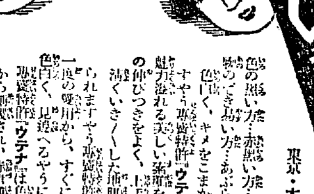
ノーシン!ノーシン!頭痛にノーシン 丁子堂

最良の石鹼

本邦唯一の精良品 サック

京城荷札

朝鮮水電株式會社指定 みしまや旅館 咸南新興郡松興里



色白く肌美しくなる 專賣特許 ウテナ 美白料 東京・本鄕 ウテナ本舖

宮內省御用達 菊正宗 酒界の權威 元賣捌 嘉納商店

這へば立て 立てば步めの親心

御愛兒の御發育を一層完全になさいますには是非ネツスルミルクフードを御使用遊ばせ。

乳兒榮養 粉末調製乳 ネッスルミルクフード 藥店・食料品店に販賣す

見本進呈 神戶三宮郵便局私書函四一七號

F.114

一線の人達から

更生の信託業(上)

朝鮮土地經營 支配人 川畑俊雄氏

信託業の勃興は、富の増加に伴つて加はるものである。內地の信託業が今日の隆盛を見るに至つたのは、信託業そのものゝ本質的機能が社會の認識を得たのと、國富の増加に基づくものであると思ふ。◇

朝鮮での信託業はドウであつたか……朝鮮の信託業は創業まだ新らしく、歐洲戰後好況時に雨後の筍の如く族出した、そうして其の前途たるや、大いに嘱望されたのである。然るにその後財界の不況に直面し、監理につく倒散、或は合併などで、現在存續してゐる信託の多くは僅に餘命をつないでゐるに過ぎない位、大失敗に終つて仕舞つた ◇

それは何故であるかと申すと朝鮮の信託業は非常な浮つ調子のもとに主として證券信託に重きを置いてゐたからで、一時非常な不況に見舞はれると、元來の…の轉目をみるのも當然の歸結であつた。この事實は今更私がいふまでもなく、何人も記憶に新らしい事實と思ふ。◇

この失敗に鑑みて、現在信託業には十分の注意を加へられて來た。この結果、最近擡頭して來たのが金錢信託、不動産信託である。つまり經營者がそれだけ眞面目に考へて、從來の如き浮つ調子な證券信託や興業を避けた信託本來の使命にもどつて來た譯で、いひ得れば、朝鮮の信託業は「更生した」のである

京城商議も不當と認む

要路に阻止を電請

支那關税增徵問題

支那側輸出附加税問題について京城商議では七日午前十一時から役員會を開き、更に午後一時から評議員會を開き協議の結果、六日の部會の決議に基づいて、一般の實施は不當なりと認め、これが阻止方を決議し直に內閣總理大臣、外務大臣、朝鮮總督等に、これが阻止方を電請した、尚ほ京城商議は反對を聲明した

支那の輸出關税 附加は實施してない

本府調査員の報告

支那側輸出附加税問題から支那側の新附加税施行後の實況調査のため安東縣に出張中であつた本府の係員は七日歸任したが、氏のもたらした報告によると目下同地では六日までは實施してゐない、これが實施に當つてはあらかじめ指示することを要するが、安東縣にあつてはまだ指示もしてゐぬ、しかし當業者はこれが施行について非常に不安を感じてゐるさうであると

本省から通告なし

支那關税問題

支那の輸出附加税實施に關する外務省よりの通知は七日にいたるも本府に何等の通知なく、本府においてはこれが實施説を否認してゐる

滿洲粟の輸出檢査統一

滿洲粟の輸出に對し從來全滿的に統一された輸出檢査機關なきため鮮滿取引業者双方非常に不便を感じてゐたが、北滿では先に哈爾濱に北滿粟の輸出組合の成立を見輸出檢査を統一することになつてゐるが、今回又全滿洲粟輸出檢査を統一するため來る十二日から大連に於て滿洲官民合同の協議會を開くことになつた、檢査方法としては各地の特産組合の檢査機關に檢査を委託することになる筈であるが、此の方が實現の曉は鮮滿取引も安心して信用狀を發行し得ることになり、滿洲…

各地銀行の現行率金利

	改定期	甲種	引下率	乙種	引下率
仁川	昭和三、二、一	五分八厘	一厘	六分五厘	一厘
群山	三、二、一	五分八厘	一厘	六分五厘	一厘
木浦	三、一〇、一五	五分八厘	二厘	六分五厘	一厘
大邱	三、一、一	五分八厘	七厘	六分七厘	三厘
釜山	三、二、一	五分八厘	二厘	六分八厘	二厘
平壤	三、一、一	五分八厘	二厘	六分五厘	一厘
元山	三、一、一	六分	一厘	六分七厘	一厘
新義州	三、一、一	五分八厘	一厘	六分五厘	一厘

備考 京城組合銀行が甲種八厘下げ乙種七厘下げ、十八銀行のみは甲種より二厘高に決定せば從つて殖り京城に追隨し下げする事はゆゐである。なほ十八銀行所在地は京城、仁川、木浦、釜山、元山である

密議を急いでゐる

金組の改正法令

本府理財課の立案を終る 四月一日に實施したい

金融組合の改正法令はすでに本府理財課の立案を終り、法務局の審議に附せられることになつてゐる、理財課の希望としては來る四月一日の新年度から實施したいので、目下これが審議を急いでゐる

資産運用に關し

苦慮する生保

方向轉換は如何

生命保險の資産內容は手持證券の値下りと、銀行預金の利下げの打撃で、從來以上の苦境に陥つた、殊に資金運用の方面に於て如何なる方面に放資するかにつき目下各會社共慎重考究中である。即ち保險會社の放資は從來證券が多かつたのに鑑み、殊に京濱の證券會社の監督鑑定となつたので、放資は主として確實な方面に限られ、即ち國公債、銀行株式、社債等に集中して來た

從つて、生命保險のみでも昨年末現在、保險契約高六億六千萬圓、銀行預金は二億一千萬圓を算へるに至り、他の方面への信用利用は殆ど無くなつてゐる。又金融の利下げで利廻りの低下を余儀なくされて來たので、保險會社が放資利用を加へるには今後幾分他の方面へ放資すべしとの議論が擡頭して來た關係で如何なる方面に放資するに至るか頗る興味ある問題とされて來た

恩田朝郵社長 辭意を決すと

【東京電話】朝鮮郵船恩田社長は郵船問題につき難局に板挾みとなつてゐたが、最近辭意を決し郵船に後任推薦方を求めて來た

舊正を控へて

鮮銀券は益縮少

平穏見越して増發の模様なし

七日は舊暦の十二月廿八日に當り、舊正資金の需給期だが、鮮銀券の需要は依然として少なく、六日の發行高は一億一千五百萬九千餘圓、と前日より百六十七萬二千圓の減少を示した、右について鮮銀側では、この分では八、九日は舊正決濟期だが、平穏越年の見込みで、鮮銀券の增發を見るやうなことはなからうと觀測してゐる

辭任説は 度々の噂のみ

當局に通知なし

ので郵船は青池門司支店長を推し朝鮮總督府の諒解を求めてゐると朝郵の東京電報について當の恩田社長は左の如く辭任説を全く打消した

▲僕が辭める云々のことは以前から各方面に度々噂され、聽かれもしたことであつた、併しそんなことは考へても居ない、從つて後任を推薦するなんて、そんなことはない

又當局方面では左の如き觀測を下してゐる

朝郵の社長任命についての認可は當局の諒解を得る必要がある恩田氏辭任の噂は今まで新聞紙で知つただけで、その他何等聞いてゐないが、今直もに辭任するとも思へない、又郵船から青池氏を推薦して諒解を求めて來てもゐない

大正信託の 增資計畫進捗

合同談は噂のみ

信託令の實施が近づいたので府內信託業者は昨年から主として內地の信託法に準據する營業方針に變更した、しかして業務の擴張を期するため大正信託の如きは增資計畫を立てゝゐるが、大體株主の諒解を得た模樣で、現在資本金を增資する筈で準備を進めてゐる。右について川口(?)專務は語る

共榮信託と合併するかの如き噂があつたがそんな事はない何れも當方針が違ふので、合併など出來さうにもない

全鮮米穀大會 開催期決定

第十二回全鮮米穀大會は本年十月十一、十二兩日京城公會堂において開催に決定した

建築協會の請願

朝鮮土木建築協會は來る二十五日から開催する鐵道局工務事務所長會議を機としてかの如く土木請負に關する請願事項を提出した

一、指定請負者制度に關する件

一、指定請負者の資格詮衡に關する件

一、工事施行上に關する件

一、鐵道工事を年度初めに發表の件

一、私鐵會社の建設工事に對し內鮮請負業者指名の件

京城荷動不振

京城運輸事務所、府內主要倉庫一月中の貨物出入高は左の如し

種別	個數	評價額
前月越	[illegible]	[illegible]
一月入庫高	[illegible]	[illegible]
一月出庫高	[illegible]	[illegible]
月末現在高	[illegible]	[illegible]

即ち客年十二月中に比し入庫六千七百五十六個、評價額四十二萬の減、出庫は一萬五千九百八十三個、評價額十萬の增加、月末現在に於て個數二千三百四十五個を減し、評價額八萬圓の增加を示し、前年同期に比して入庫一萬七百五十七個、評價額十二萬三千圓の增加、出庫は九千個、評價額十一萬一千圓の增加、月末現在に於て一萬七千七十四個評價額二十二萬三千圓の增加、即ち昨年同期に比しては出入共に幾分增加したが十二月中に比しては荷動き不振の狀態にある

商品市況

●綿糸布▲依然閑散● 綿系四十錢高附相十錢高なら、三品は相らず保合つてゐる、市中綿系布現物は舊正接近にも拘らず商內極めて閑散で相場も依然保合つてゐた。

●生牛は品薄で小締る●

市中生果類は依然渉々しくないが、産地よりの出廻り細りと、又林檎類は貯藏品減に稍小締り、蜜柑等は先高をさえ見越されてゐる。而して相場は蜜柑(伊豫物石油缶入)上四圓五十錢中四圓下三圓五十錢、紀州物(四合七一箱)上四圓中三圓五十錢下二圓八十錢バナナ(五貫五百匁入一籠)五圓五十錢林檎國光(四貫目入一箱)五圓五十錢紅玉(三貫目入)三圓三十錢より四圓四十錢位迄であつた。

●海産物▲依然不振●

內地過剩の結果、六日の會議で過剰品は各工場共當業者の賣止め、三月積以降工場渡しは何れも現金賣の申し十貫一叺一圓三十錢以下不賣の申合せを行つた。これにつれて朝鮮市況も七日は一躍に十錢高の一叺一圓四十五錢と昂騰した

鮮銀帳尻(六日)

		比前日增減
貸出高	[illegible]	[illegible]
正貨準備	[illegible]	[illegible]
保證準備	[illegible]	[illegible]

日銀帳尻(六日)

發行高	[illegible]	[illegible]
正貨準備	[illegible]	[illegible]
限外發行	[illegible]	[illegible]
貸出高	[illegible]	[illegible]

東京コール(七日)

無條件	八厘五毛乃至一錢一厘
翌日拂	八厘五毛乃至一錢一厘
普通	八厘五毛乃至一錢一厘

海外經濟電報

倫敦銀塊	二十六片十六分ノ五
紐育銀塊	五十六仙八分ノ五
英米爲替	四弗八十五仙
對米爲替(七日)	一志〇片十六分ノ七
倫敦	四十五弗八分ノ七
紐育	七十一兩八分ノ三
上海	[illegible]
米棉	[illegible]
印棉	[illegible]
スチール株	一八一弗八分ノ七
アナゴンダ株	一二八弗八分ノ七

取引停止

▲府內義州通一の二九 食料品雜貨 納村小藏

落穂

▲京城商議、七日の評議員會で支那側の新輸出附加税を不當と認め、直に要路に反對の陳情を飛ばした ▲日本人として當然のことだが、その議論や決すべし ▲京城組銀の利下げ協議はけふの總會で決する様子 ▲決めるのは早い方がよい ▲辭める、辭めるの噂が高い恩田朝郵社長 ▲後任まで噂へていよ／＼辭意を決したと東京電報は報じてゐる ▲當のご本人、朝鮮ホテルで、そんなこと考へたことがないよ、本人がこゝに居るのにそんな馬鹿なことと御機嫌が悪い ▲自分の知らぬうちに、首が飛んだ人も居ることとは思ふがね ▲恩田さんの身辺暫く形勢を見やう

株式(七日)

京取短期

銘柄		寄付	大引	高値	安値
京取	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鮮新	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日産	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

約定と日歩

	約定	日歩	代引
京取	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鮮新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日産	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]	[illegible]

東株短期市場

	寄付	大引	前引	安値
前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

安東株式

	前寄	大引	前引	後寄	大引
安	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

大株短期

銘柄		寄付	大引	高値	安値
大新	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘紡	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日産	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日魯	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

大株長期

銘柄	前寄	前引	後寄	大引
大株	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日魯	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘紡	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日郵	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

京取短期組玉表

	賣方	買方
京取	[illegible]	[illegible]
新	[illegible]	[illegible]
新	[illegible]	[illegible]
新	[illegible]	[illegible]
取	[illegible]	[illegible]

出來高	[illegible] 枚
長期	[illegible] 枚 累計
當日	[illegible] 枚 累計

東京現株

銘柄	値	銘柄	値
東株	[illegible]	商船	[illegible]
同新	[illegible]	日石	[illegible]
鐘紡	[illegible]	富士紡	[illegible]
同新	[illegible]	東拓	[illegible]
郵船	[illegible]	毛	[illegible]

▲仁川 期米(七日)

限月	當限	中限	先限
前場(一)	[illegible]	[illegible]	[illegible]
(二)	[illegible]	[illegible]	[illegible]
(三)	[illegible]	[illegible]	[illegible]
(四)	[illegible]	[illegible]	[illegible]
(五)	[illegible]	[illegible]	[illegible]
(六)	[illegible]	[illegible]	[illegible]
(七)	[illegible]	[illegible]	[illegible]
(八)	[illegible]	[illegible]	[illegible]
(九)	[illegible]	[illegible]	[illegible]
(十)	[illegible]	[illegible]	[illegible]
後場(一)	[illegible]	[illegible]	[illegible]
(二)	[illegible]	[illegible]	[illegible]
(三)	[illegible]	[illegible]	[illegible]
(四)	[illegible]	[illegible]	[illegible]
(五)	[illegible]	[illegible]	[illegible]
(六)	[illegible]	[illegible]	[illegible]
(七)	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高	[illegible]
受渡高	[illegible]
取組高	[illegible]

⦿東京 期米 ⦿大阪 期米 ⦿兵庫 ⦿下關 ⦿桑名

	當限	中限	先限
東京 前場	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東京 後場	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大阪 前場	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大阪 後場	[illegible]	[illegible]	[illegible]
兵庫	[illegible]	[illegible]	[illegible]
下關	[illegible]	[illegible]	[illegible]
桑名	[illegible]	[illegible]	[illegible]

鮮內延べ(七日前場)

市場		寄付	大引	高値	安値
釜山(丸ケ殼良)	二市	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	二來	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	三中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	三來	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大邱(現物殼良)	二市	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	二來	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	三中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	三來	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
群山(現物丸七)	二市	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	二來	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	三中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	三來	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

⦿大阪綿花

	寄付	止め
前場當限	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]
後場當限	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]

大阪正米(?)張合

	賣方	買方	取組高
當限	[illegible]	[illegible]	[illegible]
中限	[illegible]	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]	[illegible]

⦿二十五センチメートル

⦿大阪綿絲 前場 後場

限月	寄付	前引	寄付	前引
二月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
四月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
五月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
六月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
七月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
八月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

⦿横濱生絲

	寄付	止め
前場當限	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]
後場當限	[illegible]	[illegible]

⦿現物(?)

先限	[illegible]

⦿綿布

	前寄	大引	後寄	大引
當限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

大阪砂糖前後場

	寄付	大引
當限 前	[illegible]	[illegible]
後	[illegible]	[illegible]
先限 前	[illegible]	[illegible]
後	[illegible]	[illegible]

大阪砂糖現物 日糖(BT)現物 二十一圓八十錢

市中米價標準値

丸キ四等精米	二五圓二〇
白米卸値(四斗)	二〇圓五〇
仁川一等白米	二七圓八〇

京城手形交換高 七日

枚數	[illegible]
金額	[illegible]

⦿株式⦿

人氣稍弛み 漸次軟化す

前場 昨六日後場下押しの後先、今朝も阪地の好もなき落を移して人氣又復弛化し、アドザリ／＼押されて遂に新落した、併し四開の手筈が好轉してゐるから此邊は買處として買向ふもの多々あつた、かくて昨後場止に比し京取十錢安大新八十錢安東新九十錢安と一齊に引込んだ

氣迷ひ勝て 全く冴えぬ

後場 前場商況の惰勢先、後場は阪地の期り無き商狀を入れて氣迷ひ勝な～のり結局も冴えなき場面に終つた、かくて昨後場止に比し京取三十錢安鐘新四十錢安大新七十錢安東新八十錢安であつた

此邊行くは 侮れぬ相場

預金利下げ日支交渉好轉等で市場の人氣に多大の好感を與へ連日東新並に市新を中心に高騰を續けてゐたが、何分先に騰貴して減相が日銀の統制力は除々に恢復しつゝあるから金解禁も近きにあると言明したのと一方支那問題の解決は今後貿易に好結果を齎すこととなり從つて金解禁の時機を早めることにもなるから現政府としても相當の時機にはこれを斷行するかも知れぬと言ふ觀念も現れ爲替には利喰ひ諦ぎの賣物現はれ場は存外上伸しなかつた、併し東新は昨年來から叩かれた丈け下値は充分に締つてゐるから機に觸れば戻りも高勢であらう、殊に日支關係の解決に伴ひ財界も漸次好轉し利安と相俟つて株式界も相當の活氣を現はすものと觀測された

此の儘には 納まるまい

金利低下、限月間勢薬種並に日支好轉等によつて株式は漸次商況を呈し鐘新は百四十四圓臺に東新は百六十七圓臺にまで昂騰した併し一方に政局安定とは言ふものゝ民政黨の最後の攻撃で如何なる變化が起るやも計り知れぬのと金解禁が終始一般の頭から離れないため高値は依然警戒され自然相場も行悩むと言ふ有樣で實際はさまで騰貴する事はない、殊に金利相場はまだ昨今スタートを切つた位であるからまだこの影響は相當現はれて來ることは疑はれない、かくの如くなので今後この相場が往く處まで行かなければ下向く筈はなく此邊で納まる相場とは決して見られない

つよきよわき

株式 昨後場からの崩落でこの邊で一つ下値があるだらうと此の相場へに今朝は利喰ひ急ぎと小口の新規買があつた ▲何分昨年來から八幾も賣込まれてゐるので高値はすぐ利喰され相場も伸び悩んでゐる ▲しかし四開の手筈は好轉したし又金利相場もまだスタートを切つたばかりであるから余り賣向

期米 相場は相變らず保合であるが何所となし底堅い所が見受けられる。 ▲之が若人氣の新鮮なる所から來たものとすると戻りの相場ことして今の保合がいゝ買場かも知れない何にしても先物に對して賣方諸力が何處でも警戒してゐる ▲して見ると古米免れはいひなしても四月限といへば案張り顔い所があると見へる

ふことも考へものである

押目買が得策

一時懸念された政局も漸次薬種氣分濃厚となりそれに加へて支那問題も好轉して來たので株式は活氣付き採算株から入氣株へと燃へ移つた、かくの如く政界が好轉すればその反面には金解禁の時機の早まることも聯想され過敏賣買つてみた手筋は、從つて相場も一齊に利喰ひ方針をとり、從つて相場も一呼吸の止むなき狀態となつた併し金解禁も現狀から推考してまだ當分は彼の遠い來なる可く中途で賣期は斷行されるから買方はこの點を充分期に於ても非常に株は押しなく寧ろ押目は買つて置くのが得策であらうと見る向が多かつた

双方見送りで 商內は寂る

前場 昨後場からの下押しで一時は前途も危ぶまれてゐたが、何分四開の狀況から考察して此の上惡化することはないので下げた處は依然押目買の盛なるも賣方は案外賣り向はず目立つたものとしては大新に對する大株賣りの白井買があり東新の松山賣增しがあつた、かくて昨後場の出來高八四〇〇枚に對し今朝は京取八〇〇枚大新二三〇〇枚東新三八〇〇合計六九〇〇枚にして三〇〇枚以上の手口を示せば左の如し

今日の手口

京取 賣方 新田四〇〇 買方 新田四〇〇 白菜一〇〇 京取(?)

大新 賣方 大林一〇〇 買方 白井一〇〇 白菜五〇〇

東新 賣方 二五〇 吉田四〇 白樂六〇〇 松山一〇〇 市川三〇〇

本玉

七日前場までに於ける市場の本玉は左の如し

京取 賣方 田中五〇〇 吉川五〇〇 正崎一七〇〇 松山一〇〇 ▲買方 金秀一〇〇 新田一一〇〇 洪波二〇〇 新田二〇〇 成清二〇〇

白樂一五〇〇 正崎一〇〇〇 ▲買方 田中三〇〇 白井一〇〇 松山二〇〇 大新 賣方 正崎六六〇〇 立山六〇〇 白樂二九〇〇 成清二一〇〇 ▲買方 田中道一四〇〇 新田三一〇〇 金福四〇〇 京館四〇〇 立山一五〇〇 市川一二〇〇 白井一〇〇 東新 賣方 松山四八〇〇 新田二〇〇

⦿期 米⦿

閑散乍ら 底堅い商狀

前場 昨後場の手堅き歩調を受けて中限は阪地の伸悩みで中限は二錢安に寄付き、前日の止値より二錢安に寄付き、その後ハナ高めの買進みで中八錢と更に三十錢高に踏し引際は阪地の買物に小動きのみで手堅き商狀を受けて三十八錢と新値に吹上げ取引は依然閑散なるも何處となく底堅い商狀であつた

買支へのため 依然底は堅い

後場 前場底堅き折柄、後場は先限二十六圓三十七錢と前止より一錢安に寄付き阪地の小弛みを入れて二十三錢と落ちたるも後引際三十四錢から五十八錢に引戻し依然強調を示した

今の保合は 高値培養時代

目先手掛りのない相場として此のまゝ急速の直りは疑問とすべきも非常に良くなつて來た所がある、一と頃に比較すると相場の地合は即ち從來先物が騰貴すると値頃買で一時は高くは上げられたが、以上叩かれると云ふ情勢であつたのが此の四月限からは急速に上げないまでも漸く上げる傾向になつた、これは此の商內を續けてゐる外、過去の失敗に鑑み又常に反省して、賣る方にも思惑を得て一旦賣方を相場に見へるといふ事で、實に好位置にあると見られる

何所も賣方 主力は自重す

當所の賣方新館として常に市場の注目を惹いて居る京城の浅野筋は既報の如く試みに賣つた先物の玉は直ぐ手仕舞なし當中の賣玉のみを殘し目下內地へ旅行中であるが、阪地の賣方主力として其の一舉一動に重きを置いて居る瀬先一派も前月限り賣玉の大半を買ひ退き先物に對しては未だ手を染めてゐないと云ふ事である、從つて阪神にせよ當所にせよ先物の取組は一向に殖へない斯くして賣方主力が當先物へ警戒爲すに至つた原因は何と見ても相當の低い值付にも依るが此の上古米先れを懸念して賣込む事は却つて禍を起す憂が生じた結果と見られてゐる

れる、現に各店の保合せを見ても當中は未だ多少買暴つて居る傾きがあるが先限に對しては賣店が漸く多くなつて居る、斯くして入氣の變つて來た事は軈て反動作用を起すので今の保合は高値の培養時代ではないかと觀測する向もあつた

內地の

古々米成績

前月來外米の代用として移入された內地古々米の數量は一萬俵以上に達して居るが此の米は京、全羅に殘つて居る米は幾々たるもので頗に新由其他へ轉賣され現在仁川所に依ると右の古々米が實驗せしある右の古々米が實驗せしめて二一俵に對し手例切れを見るから鮮米に比較すると非常に割安なるが、鮮米に對して見る通り精白に仕上げると一石の玄米で一斗四升以上利得で鮮米に二割方の混合しても喰ひ分けは困難であると

大阪期米手振(前場)

賣方は藤崎、近藤、岩間、機浦に、して買方は順々庄、手尾、岡米、

期 米 賣 買

仁川米豆取引所取引員

新田義民商店

仁川海岸町三丁目

電話 長一〇四二・四二二六

振替 二一六〇番(ヤタ・カネ・又〉)

⦿大豆⦿

全部出來不申

上海、先物(?)等であつた

⦿正 米⦿

仁川正米 阪地の出廻りが益々品薄を告げるので安く賣り廻する向なくそれがため相場はヂリヂリ／＼品が一等二十五圓八十錢四等二十五圓三十錢高で二十五圓九十錢龜尾石拔米三等二十五圓四十錢の二十四圓十錢四四等二十三圓八十錢龜上物七錢六厘並物七錢五厘龜米種七錢三厘五毛一等白米の中二十七圓八十錢精米組合一等白二十八圓を唱へ前日より一、二十錢高なるが取引は閑散であつた

大豆 龍山十七圓七十錢長端連鐵汶川十七圓八十錢白川十七圓六十錢系原島山十六圓八十錢安平澤海州十六圓五十錢なるも商地用廻り薄に取引は閑散であつた

釜山正米市況

大阪期米愈々硬化見越に移出筋の活動となり鮮米綿が上にも上昇るも貯米筋は賣り放さず結局盛商良商値思ひに二十六圓丁神力二十五圓七十錢と二十錢高となり相場の割合には商內薄く四千五百叺の取引に過ぎなかつた

大邱正米市況

期米の頭づかへ氣味に買入手控へ市場活氣無く又換金に急ぐものも無く當用の外賣つた筋內無く相場も殼良二十五圓七十錢神力二十五圓丁度と變らず唱へであつた

群山正米市況

大阪高に本直りと見てか弗々移出筋の手當あり殼類も一、二十錢高となり貨物海の折柄當の剰賣を與へ丸七三等二十六圓同四等二十五圓四十錢を唱へて居た

鮮內延べ(七日後場)

		寄付	大引
⦿釜山	出來高 [illegible]	[illegible]	[illegible]
	中	[illegible]	[illegible]
	來	[illegible]	[illegible]
	中	[illegible]	[illegible]
⦿大邱	出來高 [illegible]	[illegible]	[illegible]
	中	[illegible]	[illegible]
	來	[illegible]	[illegible]
	中	[illegible]	[illegible]
⦿群山	出來高 [illegible]	[illegible]	[illegible]
	中	[illegible]	[illegible]
	來	[illegible]	[illegible]
	中	[illegible]	[illegible]

株式受渡

取株昭和四年二月十日限の受渡し左の如し

銘柄	株數	受渡値	代金
安取	三株	[illegible]	[illegible]

義人侠勇實錄

後藤半四郎 (117)

桃川如燕口演 野口紅涯畫

關兵衞は金五郎とおのれの女房だ」金「妙なことを聞くやうですが、お前さんにほれてゐますかね」關兵衞「どうだ金五郎、貴樣が故郷へも歸る事が出來ぬとしたら厩形に世話を持つてけ、おきよも主の事では心配をしてゐる。どうか金五郎さんをこの土地に置くとか、さもなければ繩張り內へ置くことにしたなら、親分のためにもなるだらうといつてゐる。厩形はおれの繩張り內では目困の場所だ、あれに世話をさせることにしてはどうだ、養袋きみることにしてはどうだ」金「いろ／＼ご心配を掛けまして有難うございます。知つてお在なさる通り私は無職持ちで、明日にも御用と當られゝば先づ體いところで三宅か八丈にやられて、手物でもこしらへるか、惡く行けばこの首が失くなります。其の見狀のある私を可愛がつて下さるは有難い事で」關「ナニさ、たかが髙へだとか

だ」金「妙なことを聞くやうですが、お前さんにほれてゐますかね」關兵衞「それとも嫌つてゐますかね」金「衞もこの仲間には困りました。金五郎は關兵衞の顏をジッと見てゐたが」金「親分、こんな事を申してはしてゐますが、やつぱり人間の腹から出たもので、してみれば畜生とは違つてこれは惡、これは惡といふことは知つてをります。それはね、純樣ぢやアねえから迷つたために知らず／＼惡い事をすることもある、しかしダマにはこいつはよくねえことだと自分で自分を叱ることもございます」關「妙なことをいひ出したナ」金「そこでお聞き申しますが、あのねえさんは江戸の吉原で勤めをしてゐた女だらうですね」關「さうだ、江戸町一丁目の鋼八玉屋で、瀬川といつて赤い盗物を着てゐた。あれでも吉原の町の花魁だ」金「ヘエ、

または他人の女房を取つたとかいふならばおれも主の醜聲は見ねえが、この渡世には有勝の喧嘩の歟喧嘩で人殺しをしたものだ、その世話をするのは稼業上のつきあひ、よし役人が踏み込むともおれの息のある中は繩は掛させねえ」金「一へエしかし親分、悪いことをしたものは何日か一度その報ひが來ますね」關「それは來るだらう、だが主の仕た事は喧嘩で人を殺したんだ、滿縁からこいつを殺さうと腹に血を溜めたわけでもないから、いは物のはづみといふものだ」金「さアさうい へばそんなものでございます、しかし私ゆえに親分が土地をうるやうなことになりましては」關「どうも仕方があるまい、この稼業には有勝のことだから恐れないふところはねえ、のう兄弟衆、さうではございませんか」湖「左樣々々」鳴「それにどういふものか、おきよはお主のことばかり案じてゐる、のう兄弟、おきよは金五郎のことを心配してゐますね」湖「さうだの、何かにつけて心配してゐるやうぢや」その張金五郎は」金「親分、ねえさんは江戸の方だらうですね」といつた」關「それは主も知つてゐるだらう、あれは江戸の吉原にゐたもの

そんなことも聞きました、定めて驚かれたでございませうか、それを種にしてこんな田舍まで來ていらしつたときとは、何か親分の御舊故を見るとは、何かこれには入りくんだわけがございませう。それとも親分にほれ込んで御贔屓になりましたか」關「ナーニ、おれの江戸に行つた時に四日市の鍋屋の賭けで千兩ほども勝つた。その時吉原へ遊びに行つてあの女を買つたが縁で、三つ四つ行くうちにだんだん身の上を聞くと、親父の腹して行つた借金の爲につらい勤めをするやうになつたが、親難へ阿掛をあづけておいたところが、今度大病にかゝつて明日をも知れぬといふ知らせを聞いたが、此處にゐて見れば低の動も稼い、大門から外へ出ることは出來ずたゞ心配してゐるばかりだと涙をこぼしての話、おれも気の毒に思つて、その阿掛の厄介になつてゐる神田富松町、猶具屋瀧兵衞といふ者を尋ねて少しばかり金を遣つてそれからいゝ醫者をたのんで藥をさせ運よく二タ月ばかりたつと體はすつかりなほつた。イヤ阿母は喜んで命の親だとおれを神樣のやうに思つた」金「さうでございませう、そいつはさうありさうなことで……」

京城日報

朝刊

本紙朝夕共十二頁

賞牌 メダル 徽章

大久保徽章商店

新刊

田中智學先生新著

日本とは如何なる國ぞ

一名國體讀本

四六判三百餘頁 冠註解釋付美本

正價金八拾錢（送費金八錢）

□全國の新聞雜誌、碩學大家、朝野名士の推賞讃歎の聲續々たり 讀賣新聞文獻賞投票に廿一萬餘の最大多數を得て第一位賞を受く□

□三度の飯よりも大切なことは日本人が日本を知る事である

□その知るとは正しく深く知る事である此書はその爲に出た

□苟くも忠良の臣民は皆讀むべく反國體者は猶更能く味はふべきだ

□今後の日本は此書に依て振ひ起ち今後の世界は（英獨佛露支の各國語に翻譯の準備中）

此書に依て戰鬪利權の愚を悟り始て眞の平和を發見すべきことを確證豫言して置く

どの本屋にもあり 國體讀本とお尋ねください

發行所 東京下谷 鶯谷（振替東京三三三）天業民報社

大取次 東京堂 北隆館 東京 大東館 川瀬書店 東海堂 盛文館

賣捌 一萬四千百九十三書店

電機學校

電氣科 機械科

生徒募集（學期制）東京神田錦町 振替東京一三八四番

[illegible]

玄米入 ほうじ茶 こうらいやなぎ 高麗柳 京城 水月堂

時計と眼鏡

京城府本町一丁目本局前

中村眼鏡店

電話本局壹壹壹七番

びみ じようぶ ぶどう酒

赤玉ポートワイン

智慧よりは まづ躰！

先づ何よりも赤玉を召せ

宮庭用に 新發賣の 卓上瓶も

お手ごろ 値ごろの 五十五錢

嵐の様な大人氣!!

キング 三月號

悲壯言語に絶した奉天大會戰

屍山血河を越えて激戰又激戰、遂に大敵軍を粉碎したる慘憺壯烈の大情景！何れも命を的に奮戰したる名將の追懷物語。眞に血涙の讀物！

◎戰線に立つ白髮の老將軍 陸軍大將 尾野實信

◎危機一髮の奉天戰 陸軍大將 河合操

◎寺内陸相餞の一言 陸軍大將 福田雅太郎

どん底から大出世

眞に苦心惨憺!! 採一貫から血と汗とに依つて世にも目覺しい大成功！何人も感奮興起する素晴しい奮鬪美談と色刷名挿多數！

▼絶食の貧苦から大棋聖 ▼奴隷から總理大臣

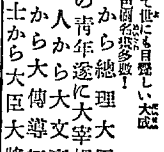
▼新聞賣りから大臣 ▼漂泊の青年遂に大宰相

▼仲間から公爵 ▼浮浪人から大文豪

▼釜炊きから鋼鐵王 ▼貧兒から大傳導師

▼乞食の子から大文豪 ▼芋給士から大臣大將

▼下郎から大尊智識 ▼門番から大詩人



アンデルセン 高橋是清子

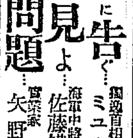
見よ！眞に嬉しく、有難く、美しい感激の名讀物!!

◎母性愛物語 （子爵）石黒忠悳 沼田頼輔

◎兄弟愛物語 （法博）平沼淑郎 （商和）中橋徳五郎

◎夫婦愛物語

◎師弟愛物語



（ミュルレル首相）

キングを通して日本國民に告ぐ…… 獨逸首相 ミュルレル

◎立場を換へて物を見よ…… 海軍中將 佐藤鐵太郎

◎世渡り上の一問題…… 實業家 矢野恒太

ユーモア ビルデング

とても面白い話と愉快な笑が何處から何處まで一杯！森田みね子女史の「笑ひの國の話」外生方敏郎、山中峯太郎先生等天下御免のユーモリスト勢揃ひ！全く素敵！

▲偉人 大久保利通…… 福原鐐雄

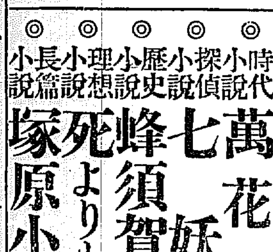
▲落語 洒落小町…… 桂文治

横綱 梅ヶ谷出世物語 木村旭東

谷風以來の名力士と謳はれ、二十四五年の力士生活を通して負けたのは僅か四五回といふ驚異的記録を殘した大横綱が、涙を嚥んでの艱苦大奮鬪物語！

◎弟妹の爲めに半生を捧げた烈女（五代香軒）

◎漫談の生ひ立ち 大辻司郎（滑稽漫談）



轉げまはる程面白い！

全く堪らない！こんな面白い小説出たことない！早く御覽！

川上三太郎先生大傑作!!

滑稽小説 昭和新三世相

特輯傑人小説

◎英傑信長…… 長田秀雄

◎臨終の芭蕉…… 室生犀星

◎俊傑龍馬…… 吉井勇

◎ある日の乃木將軍…… 松居松翁

◎病床の子規…… 高濱虚子

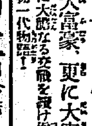
◎不遇の道眞…… 上司小劍

◎業平の失敗…… 菊池寛

神出鬼沒！大東京に恐怖時代を現出した大怪盜の大活躍！物凄いばかりの頭の冴えと疾風迅雷に落ち着いた泥棒度胸！怪盜ルパンの活躍にも勝りて興味津々、時節柄戰慄冷汗の滲む凄絶の讀物！

大下宇陀兒先生の大傑作

説教強盗



◎歴史小説 大醜女物語…… 本田美禪

◎長篇小説 東京行進曲…… 菊池寛

◎冒險譚 海魔王…… 村山

◎奇譚 春遠からず…… 寬治

◎長篇小説 新家庭双六…… 加藤武雄

◎諧謔小説 萬花地獄…… 武川

◎時代小説 七妖星…… 佐々木邦

◎探偵小説 蜂須賀小六…… 吉川英治

◎歴史小説 死よりも強し…… 英保篠

◎理想小説 塚原小太郎…… 龍村緒

◎長篇小説 …… 村上浪六

◎小説 …… 浪見輔

（セシル・ローデシー氏）

南阿の大英雄 風間清

片田舍の牧師の子から大富豪、更に大宰相！又私財を抛つて母國英吉利のために大版圖を拓け途に廣大な英國の領土をつくつた不世出の大人物一代物語！

◎尊き犠牲者…… 救世軍少將 山室軍平

◎珍らしい渡り鳥の生活…… 内田清之助 博士

▼美しい話・床しい話（逸話）

▼成程面白い話…… 澤田謙

◎寓意名畫物語（素敵な色刷「王様と乞食」外十六篇）

◎奇藝珍藝 離れ業大會（昭和御大典の大壇面全九篇妙藝！）

定價五十錢（送料三錢）

東京本郷 大日本雄辯會講談社（振替東京三九三〇）

法人登記公告

正誤 昭和四年一月廿二日付鉄人登記公告中… [illegible]

南原支廳

法人登記公告

[illegible]

寧遠出張所

法人登記公告

[illegible]

井邑支廳

法人登記公告

[illegible]

南原支廳

法人登記公告

[illegible]

金堤出張所

商業登記公告

[illegible]

群山支廳

商業登記公告

[illegible]

鎭南浦支廳

商業登記公告

[illegible]

裡里出張所

商業登記公告

[illegible]

成川出張所

商業登記公告

[illegible]

群山支廳

和やかな婦選案から 嵐に急轉した緊急質問
「現地保護」の政策を痛論して 中村氏議場に一大旋風を捲き起す
衆議院本會議【七日】

【東京電話】婦選案上程の衆議院本會議とて婦人の入場を切り、婦人傍聴席は日比押しに婦選運動者の[illegible]から、老婦人政治狂に至るまで詰つて男子席にもはみ出す熱心さであり、民政黨の中村啓次郎氏の濟南事件に關する緊急質問も期待されて傍聴席、議席とも滿員の盛況を呈し、貴族院傍聴席さへ二十人ばかりが詰めかけてゐる。午後一時二十分開議、直に

日程に入る

一、昭和二年法律第十七號中改正法律案（國有財産整理資金特別會計法の特例に關する件）

委員附託

一、裁判所設立に關する法律案
一、大正二年法律第九號中改正法律案（裁判所管轄區域の件）
一、借地借家臨時處理法中改正法律案（二案委員會報告）

横山勝太郎氏（民）委員長の報告を省略し第二讀會を開き、讀會を省略して可決確定、次いで前日呼び物の婦選案を議題とし、提案者坂東幸太郎氏（民）不在のため後廻しとし

一、市制中改正法律案
一、町村制中改正法律案
一、北海道會法中改正法律案（以上三案政友會提出）

三案を一括議題に供して

西岡竹次郎氏（政）婦人の政治組織缺如を認めせば今日の男子亦同様である。女子に公民權を附與し政治的素質を涵養せしむることは時代の趨勢である

と述べ出すや、坂東幸太郎氏登壇

一、衆議院議員選擧法中改正法律案
一、市制中改正法律案
一、町村制中改正法律案
一、北海道會法中改正法律案
一、府縣制中改正法律案

の婦人參政權、公民權並に結社權を認めたる各提案の説明に入り

坂東幸太郎氏（民）女子に參政權を附與するに當つて其の智識能力は決して男子に劣るものではない。今や女子に參政權を附與せよとは國民一般の輿論である

崎山武夫氏（新）歐米各國は既に婦人參政權を認めてゐる。我國は先づ婦人公民權を附與して政治的訓練の機會を與ふべきである

加藤鯛一氏（民）憲政布かれて四十年未だ有終の美を擧げざるは婦人の權利と自由が男子に劣つた爲めである。今日婦人の參政權を要求する意味は[illegible]

と各々それぞれの立場から婦人參政權を述べれば婦人席も熱狂し、一同は默した眼と耳を一齊に壇上に向けて涙ぐましき熱心さを示してゐる。傍聴席も野次一つ飛ばず頗る謹嚴な空氣を示し、婦選案に相應しき情景を現せる、次いで

一、治安警察法中改正法律案を上程、提案者

杉浦武雄氏（民）婦人の政治結社加入の自由を附與すべしと説明する、この時

大橋又兵衞（政）登壇

自分はむげに之等提案に反對する譯ではないが、提案者の説明を聞くに男女の能力には差はないと言はれるが、自分には疑ひなきを得ない

と、センセーションを起こして盛んに男子の職責を強調し、夫婦も男子が常に主になつてゐる、本案の如きは婦人に媚びんとするものであると手振りよろしく、反駁すれば滿場哄笑して初めて彌次さへ起る、

呼物の婦選案
又も傍聴席を喜ばす

土屋清三郎（民）[illegible]

森保祐昌氏（民）女子に選擧權を與へば何故自治體の腐敗を防ぐか[illegible]

秋田次官 政府は女子に公民權を附與すべからずとは考へてゐない、然し婦人の能力が男子と同等とは思はぬからなほ研究の要がある

杉浦武雄氏 [illegible]

景山貞記氏（政）[illegible]

三土藏相 酒税の減收苦しかの質問に答へ

西尾末廣氏（社民）本案は委員には附託する必要を認めず直に議論を行ふ可きものであるから提案者は協議の上即決可決の方法を講じ、之が動議提出されんことを望む

て各案共府縣制中改正法委員に附託となる

山崎次官 今日男女の教育に開きのあるのは當然である、然し女子にも政治教育は行つてゐる

これにて質問を打切り續開十一時一括して委員に附託すべしと言ふ物兵衞氏より動議を提出したが反對なりとして

問には答辯せぬとのことである。から、質問なら止めては如何と注意すれば、民政側承知せず、牧山耕藏氏外數名が議長席に押しかけ抗議した結果中村氏漸く發言すれども、野次のため全く聞きとれず民政側から又議長に抗議すれば政友側もこれに對抗して押しかける中を中村氏やむなく降壇すれば原惣兵衞氏すかさず散會動議を提出するこの時民政、政友會間の罵聲交換から摑み合ひが始まらうとする刹那元田議長は動議を起立問

外交失敗痛撃から
政、民あわや亂闘の場面

中村啓次郎氏 濟南事件の解決した今日政府は更に國民を欺瞞して國民の疑惑を解くべきである。政府は最初濟南事件の責任は支那側にありと主張してゐたが交渉解決の後には日支兩國にありとして雙方より遺憾の意を表すると傳へられてゐる損害も共同調査すると云ふが果して然るや政府は濟南居留民の現地保護をなすことは我が國の絶對權利であるとして出兵した、此の正しき善の根據に立つてなされた行動に何故遺憾の意を表するか斯の如き軟弱外交で我國の前途をどうするか、まして忠烈無比の我軍隊の行動を支那と共同調査するとは、我軍に對する侮辱であり皇軍の名譽は地に落ちるであらう最近支那は英、米、伊、佛國に國際調査加入を申出てゐるが、若し英米が共同調査に加入したら大問題である之を以つて見るも田中外交の現地保護は大失敗である

元田議長 本日の緊急質問は國家の大問題であるから静粛にされ度い又中村君も彈劾口調にならぬやう

と注意を與へるが、中村氏又後援者の民政黨員これに應ぜず、野次まで飛ばし遂に議長より注意を促す、政友側から彈劾口調で[illegible]

中村氏 田中首相の現地保護政策は濟南事件に依つて支那貿易を減退せしむるに至つた出兵前二千五百名の邦人居留民は僅か六百名に減つてゐる、若し今撤兵したら恐らく一人も殘らなくなるであらう、之れでも現地保護の成功と言へるか、撤兵後の治安維持に對する保障を信じて邦人の生命財産を委せられるか、濟南出兵の失敗は要するに田中氏獨斷に依らされた爲めである

田中首相 濟南事件の交渉は目下進行中であるから内容は言へない、例次の時期に報告する

とアッサリ一蹴すれば中村、樂禪氏等一旦議事場に引下り、同議長は中村君の質

田中首相（登壇）【東京電話】貴族院本會議は午後一時二十分開會、前議會からの懸案たる兩税委讓案の質問に入る

兩税委讓の得失論難
菅原氏午前に引續き質問
貴族院本會議【午後】

兩税委讓案撤回の意思なきやとの事であるが、私は撤回せず御諒解のもとに成立するやう努めるつもりである。國民思想との關係についての御質問については私は浸潤衰退した國民の元氣を作興するため鋭意努力してゐるが、地方自治體の基礎を確實にする事が其の必要な要件の一と信ずる。何地租が思ふ國の禍源なりとは考へない、寧ろ兩税委讓により國民活動の力を增進し生活を安定せしむることが大御心に副ふものである。國家の財源を招來すると危くするものではない。明治大帝の御趣旨にも決して反しないと思ふ、地方分權の實施は決して國家の基礎を危くするものではない

三土藏相 登壇まづ[illegible]「答辯と辯駁をしたい」と述べ政府の兩税委讓意見の發せることなきを期し

地方税制を今日の儘放置すれば一般庶民階級の生活に最も關係の深い家屋税戸數割等はいよいよ負擔する一方である之を防止するため兩税委讓が必要であると言はれるのは何に根據を置かれるか、よし然りとするも今日の現狀では廢滅することが必要ではないか、又地租は國民負擔の勤儉を來すと言はれたが斯かる勤儉こそ國民精神を動搖せしめるであらう、又地租を課することは不安定な財源であるため、納税者の個別的なものである、然るにも地租は明治天皇の御制であるは決して地租の地租地は必ずしも國民の生活の基本である地方團體に関する課税權は不必要なるのみではなく、租税一般に關するものである。地方分權は國體に抵觸すると言はれたが、明治二十一年明治天皇が市町村制を布かれたるは市町村が徒らに中央に依頼するを戒めさせられたものであるが、その後市町村の自治が大御心に副はぬものがあり、この弊を矯めるため地方分權を行はんとするものである

菅原通敬氏（研究）の質問

政府は地租委讓は地方團體の負擔を輕減せんとするものであるが、国民の生活の安定を遂せんとするものであるが、この目的を達するためには何も方法がある何を苦しんで國民の思想を動搖せしむる恐れある委讓を斷行するか、國民負擔の輕減を圖る爲めならば先行されたが士地賃貸價格調査の結果を實行してからでも遲くはないか本案につき政府は原内閣時代からの懸案だと辯明してゐるが加藤友三郎内閣時代に地租委讓に反對した當時政友會が一旦反對し乍ら又民政黨が二千五百萬圓の地租減の主張に止むなく地租委讓を一夜作りで持出したのは相當でない、斯して政府は委讓と共に公債發行の苦肯を立つるに至つた、かくして十數億を要する建艦計畫を如何にして遂行する積りであるか、兩税委讓後地方の增税ありとその間に關係なしとは言へない三土藏相の言ふ所でも、余は必ずや委讓は[illegible]租が委讓されるとも地價割によりて納税を促がすると言つてゐるが余は中々さう考へない

田中首相 地租委讓その他は國體觀念に關係はない地方に確固たる財源を與へるため地租委讓をなすは最も急務である

三土藏相 先づ移讓後の一般的負擔との關係につき答辯すべしとの地方團體の為めの公債増發をなすこと

川原、中村諸氏を起て 政府、不信任案に備ふ
第一線は黨員で引受け、最後に總裁を……

【東京電話】九日上程さるべき野黨の内閣不信任案に對し政友會ではその反對演説者を決定すべく七日午前十時院内閣議室に幹部會を開き協議の結果、反對演説者の出方についてはは彈劾に對しては閣僚は一般的にあるのだから主として黨の方で引受くべきであるといふに決定し野黨、最後に田中總裁が起って答辯をなし質疑演説を致して答辯の終りに政府案を強調することとし、その人選は五名乃至七名とし、まづ一般的問題については川原茂輔氏、外交問題については中村啓次郎氏に決定したが、その餘のものについては希望者多いため幹事長の手許において今明日中に決定するはずである

不信任案上程は 九日午後二時半頃
各派交渉會で決定

【東京電話】衆議院各派交渉會は七日午前十一時院内に開會、民政黨より提議したる十二日に上程せざること一、濟南事件に關する緊急質問を議した法律案、政府案の日程を終りたる後中に首相の都合に依り適當の時期に上程すること、一、帝都治安維持に關する決議案を七日本會議に上程するの件は政友その他各派の一致により七

日に上程せざること、一、政府不信任決議案を九日の本會議に於て豫算總會分科會を終りたる後午後二時半頃より上程し夜半に至るまで各日を以て採決を終ること

新黨倶樂部は 不信任案反對
懇談會で決定

【東京電話】新黨倶樂部では六日夜東京會館に懇談會を開き議會の重要問題につき協議した結果、民政黨の提出すべき不信任案については反對することとした、民政黨の態度として

不信任案 山崎達之輔、大竹貫一諸氏は田中首相の外交政策に對し民政黨の大體の協調のため從來の外交論議の上において新內閣の外交方針に左顧し從來の非自主的外交の失敗を糾彈し、民政黨の不信任案には賛成できない、ずいぶん嚴正に批判してゐるのであるから、政府が新たなる外交方針に遲疑し來たる以上、政府を鞭撻するためにはこれが支那の公正を保持して決して閣議の承認を得ざる外[illegible]の意を表明

民新有志會合 相當注視さる

【東京電話】民政黨の戸田、定塚、山田（毅）堀内の諸氏と新黨倶樂部の中島、岩崎、寺田の諸氏は七日午後六時より赤坂丸田において會合し新黨倶樂部の態度方針につき協議が進み各會合は新黨倶樂部にある意見の交換をなす筈である。民政黨員と新黨倶樂部員との會合は前記新黨倶樂部員の會合問題に絡んで相當注目されてゐる

各省次官會議

【東京電話】七日の次官會議は正午院内に開會まづ各省提出の豫算實現に關して打合せをなした後、今後なるべく議會に關聯ある事項を涵付することを申し合せ散會した

臨時院内閣議

【東京電話】政府では七日正午院内大臣室において臨時閣議を開き首相以下各閣僚出席、懸案の政府提出法案について各閣僚の所見をもたらして協議を重ね午後一時散會

閣議決定人事

【東京電話】七日閣議で左の人事を決定した

事務局部長 平野 亮平
事官局部長（一等）末次 政一
事官局長官（二等）今北 賀之助
任門司税關長 泉 至剛
任名古屋税務監督局長（二等）長崎税關長 金光 秀文
任門司税關長（二等）名古屋税務監督局長 近藤 壽台
依願免本官 朝鮮總督府技師 鈴木 扱錄

（第一分科會）
濟南事件問答

ひ多數で午後五時廿五分散會

【東京電話】衆議院豫算總會第一分科會で濟南事件解決、滿洲鐵道問題につき民政黨の一宮房治郎氏は提出兵五師團と森外務次官との間に問答が行はれ相當緊張した場面をみせたがその內容は左の如くである

一宮氏 濟南事件につき政府は如何なる保護方針をとつたか

森次官 大體現地で保護の方針をとり出兵したが、その處置については出先軍隊、領事において機宜の途を講じ保護には軍部が當り、領事は補助的立場をとつた

一宮氏 當時本件につき軍司令官が外交案件につき交渉したのは如何

森次官 軍事行動に必要があつたためと思ふ

一宮氏 政府は濟南事件に關する責任者の處罰、賠償、將來の保障につき條件を支那に出したか

森次官 然り

一宮氏 要求條件提出は濟南事件は支那に責めがあると考へたゝめか

森次官 本條件は交渉中のため答へられぬ

一宮氏 答へられぬといふがかゝる條件を出したことは當局が責任支那にありとしてのことと思ふ。然らば芳澤公使もこの責任により國民政府と交渉を進めたか

森次官 政府としては答へられぬ

一宮氏 濟南事件解決の報道をみるに帝國は甚しく譲歩をしてゐる若し事實とすれば外務當局の責任は甚だ重い、一體調印は何時ごろか

森次官 新聞にはいろいろ傳へられるが、政府は相當交渉も進捗せるものと思ふが調印の期日は未だ見込みも申されない

一宮氏 政府が昨年五月十八日に發表した要求條件に變りはないか

森次官 今日とても變更してゐない

一宮氏 滿洲治安に關する政府の聲明は滿洲を我が領土の如く扱ひ、自國権の範圍を超えてゐる

森次官 滿洲と帝國の關係は法理論のみでは考へられぬ

一宮氏 郵便會議で日本の主張した滿洲の權益は擁護地帶を意味し、列國代表もこれを認めたが滿洲の主權は支那にあるとしてゐる

森次官 法理論はそうであるかも知れぬが特殊權益關係は非常に微妙である

菅原氏 三度登壇 政府にして國家の歴史を無視せば國家の歴史の一部たる地租の委讓を止めよ

とて三土藏相の反駁を又反駁し、委讓の一夜づけ案を立證するために加藤（友）内閣當時の政府と政友會との關係を攻撃して三土藏相に喰つてかゝり漸く質問を打切る。この時徳川議長散會を宣す時に午後三時三十三分

は絶對にないとした、なほ三不信任案賛成者もあるが

脱黨を賭 して迄で民政黨と同一行動をとるものはない模様である、次ぎに豫算案に對してはもとより贊成ではないが、今日の可能で、民政黨の無責任なる豫算返附論には贊成出來ない、しかし

政府に相當の警告を與ふることゝし、兩税委讓に對しては既定方針通り反對し、地租營業税の減税に對しては兩税委讓と切り離して贊成することゝいふに意見一致し、豫算案に對しては豫算委員において十分討論研究を遂げ來る九日までに態度を決することゝなつた

貴院豫算委員長
柳澤保惠伯に決す

【東京電話】貴族院における豫算委員長問題については過般來研究會幹部會においで審議中であつたが、七日午後二時よりの常務委員會で柳澤保惠伯を推すに決定した

豫算委員長を繞る 研究會の暗流
政府に幾分不利となる

【東京電話】貴族院豫算委員長は近く研究會常務委員會で決定したが裏面の經緯は注目に値し、七日午前に至り更新派の心を買ふべく、井上匡四郎子を以てせんとしたるもこれ又更新派

畏し、聖上陛下
大島、八丈島に行幸

【東京電話】聖上陛下には三月中旬横須賀より御召艦で大島八丈島に行幸の儀、鹵簿の御内定の由拝聞す

ヘンリー親王殿下の 東京御着は五月初め
御滯在は三週間の豫定

【ロンドン七日發電】英國第三王子ヘンリー親王は、三月末日ロンドン御發五月初め東京御着の御豫定と本日公式に發表された

【東京電話】天皇陛下にガーター勳章御贈進のため、御來朝に決した英國第三皇子ヘンリー親王殿下御來朝につき、宮内省には公電はないが大體殿下は五月一、二日頃橫濱御上陸の見込みで、御上陸から勳章捧呈式終了御待遇し等々りその後約三週間御滯留中の御饗応については、近く任命される接伴委員と宮内省式部職の手で編成することゝなつてゐる、なほ殿下の御歸國は多分五月二十三日橫濱御出帆のエムプレス・オブ・エシア號となり、バンクーバーからカナダ御經由御歸國になるであらう

京城組合銀行 預金利下決定
十二日より實施

京城組合銀行は七日午後二時から銀行集會所で總會を開き預金利下げについて協議した結果、定期預金甲種八厘下げ、十八銀行八厘下げ（甲種より二厘）乙種七厘下げ、その他の歩合は何れも一、二厘下げに決定、來たる十二日から實施することになつた、內容左の如し

	甲	乙
定期（一年契約）	四分八厘	四分五厘
特別當座	日步一錢一厘	一錢一厘
當座	日步一錢一厘	一錢一厘
通知	日步一錢一厘	一錢二厘
別段	日步一錢一厘	一錢二厘

備考 十八銀行は甲種より二厘高 乙種の五分二厘まで特別當座取扱は從來甲種最低額三十圓単位十圓以上なりしを乙種は最低額五十圓單位十圓であつたのを各十圓單位とし引上げ

に決定

鮮內各地も 京城組銀追隨か

京城組銀預金利下げ決定の結果、鮮內各地の利下げ如何が注目されるが、七日京城組銀から各加盟銀行に對して利下げ決定の通報を行つたので、いづれ各地とも京城にならつて利下げをすることになる模様である。釜山はすでに京城通り甲種八厘、乙種七厘、十八銀行は甲種より二厘高に決定したとの入報もあり、その他各地とも大體京城に追隨し、同率の利下げを行ふものと觀測されてゐる

清津、城津間 電話通話開始

[illegible]で工事中であつた清津、城津間[illegible]

李軫鎬氏に 記念品贈呈
全鮮的に募集

過般學務局長を退官した李軫鎬氏に記念品を贈るため各局部長等發起となり、近く全鮮的に記念品代を募集することになつてゐる

舊歲末と金 融界

金融界は未曾有の平穩の態界は末曾有の舊歲末を目前にひかへた大邱の金融界も大邱の決濟は新正の大みそ日に行はれた關係上意外に緩漫で地場銀行の四、合同および殖銀支店の三行で約十萬圓位の貸出しを見たほか鮮銀預金には少しの變化もない無氣力な歲末氣分である

比島總督 國務卿就任か

【マニラ六日發電】比島總督ヘンリー、スチムソン氏は本日ステートメントを發表してフーヴァー氏の懇請により別個の職務を承諾したと稱してゐる、この別個の職務こそ豫て噂のあつた、フーヴァー內閣の國務長官の椅子であること は確實とされてゐる

辭令【東京電話】

外務書記生（安東）長嶺 惣作
任關東領事（七等）（尚ほ氏は副領事任官と共に退職の筈）牛莊總領事 岸田 英治
依願免本官

‖會‖
米田前知事謝恩會

米田前京畿道知事の退任を惜み誼ねて其指導を受けたる恩誼を謝する爲め京畿道廳に於ては本月五日午後四時より廳員全部集つて會議室に參集し謝恩會を開催した同會は中村內務部長一同を代表し挨拶の辭を述べ續いて米田前知事の謝辭あり盛會裡に午後五時過ぎ閉會した

カツエン博士招待 山梨總督は九日午後零時半から官邸に同氏を招待、ミラー米國總領事等を陪賓として午餐會を開く

故大垣丈夫翁告別式 故大垣丈夫翁の告別式は七日午後四時半より明治町天主教會堂に於ていとも嚴かに行はれた、酷寒の折柄にも拘はらず各方面の會葬者約五百名に達し盛儀は府尹國旗場に安置され、信徒總代平山政十氏京城一同會編久保田氏、京城新聞總會有馬純吉氏、鄉友會代表、松寺本府法務局長、同民會代表、二井會代表等の弔辭あり次いで齋藤總督府總督代理中島商工大臣その他三百餘通の弔電朗讀あり終つて遺族代表、有馬純吉氏の挨拶あつて五時半式を閉ぢたが近來にない盛儀であつた

‖入‖

◇金谷軍司令官 風邪にて引籠中
◇松本專賣局長 忠北、忠南へ出張中の處陣野秘書帶同七日歸任

茶話

▲去年六十九を最後に志士的生涯をあはれ斷ち切つた大垣丈夫老の長逝は各方面から悼まれた▲數ある弔詞の中から左の一時を錄す

悼大垣丈夫先生 小坂韓湘

先生此歲亦天年。任俠時發感氣然。蹇蹇滿懷無私照。雄談鉗月彰盧寔。

朝鐵職制改正
專務制を復活 高利債も借替

朝鮮鐵道は來る廿日の總會で、八分借替並に新營業並に、定款改正、社債借替の件を附議することになつた、右定款改正は專務制度の復活で新田常務が專務に內定し、常務は新任の上東京に駐せしめるが山本取締役に內定した模様である而して電氣事業を營業目的の內に加へることになつた

命令航に 朝鮮樺太航路を開拓か

朝鮮郵船會社の命令航路は昭和四年度を以て五ヶ年の期間が滿了するので、總督府當局はこの改訂期を機會に各航路にわたつて根本的に改善を斷行する意向の下に土師海事課長就任當時より調査に着手してゐるが、當局の方針として北鮮航路の擴張、特に內鮮間および外國航路開拓、新航路開拓に全力を注ぐ意向で、特に樺太航路の開拓を積極的に進めた結果、今次の改訂期より同航路を命令航路として開始する意向を持つてゐる模様である、現在朝鮮各汽船の受命航路たる大連、北鮮沿岸線を樺太に延長するか或ひは新規航路として朝鮮樺太線を開拓するか、なほ仔細な研究によつて決定される譯であるが、朝鮮郵船としても同航路開拓に關しては內々研究を進めつゝあるので、同航路は早晩實現の確實性を有してゐる模様である

經濟
舊正歲末不振

京城商業調査、鮮人側各商店は一齊に舊歲末大賣出を開始し以來約十日の所謂數日となつたが、今年は殊に一般鮮人側のふところ具合が不良のため例年に比し稍く賣上げ高を減少した、一方大手筋も又昨秋の農作物大減收による農家の購買力減少で買控へを見越しての仕入れも一向に効果なく寧ろ手持ち品處分に苦しんでゐる向きもある様である

米 內地北賣取引高減衰が幾分增加してゐるので入氣回復し殊に內地入津が在庫米限高の爲め相場ヂリ下りと氣配軟調を告げてゐる併し高値持もに回漕米少なく、納税期にも拘はらず極めて商內閑散である

大豆 內地よりの小口入注あるも大口取引少なく、產地も先向見越し賣惜みのため出廻極端に減退し在庫薄と相俟つて相場も堅調、ヂリ高の氣配である

粟 需要期のため取引閑散で相當在庫品もある從つて滿洲と連絡となり殊に支那側出附加税問題もからんで相場見當立たず、取引極めて難渋狀態である

綿糸布 農家の買附減を見越して大口取引少なく、三品安にも拘はらず極端な買行減を來してゐる模様である

絹布 舊正を當込み相當仕入られたが賣行著しく引立たずこれがため意外の商況を呈し、手持品處分に苦しむ向もある由

明太魚 地方よりの入注極めて閑散で取引少なく、相場も昨年に比し一駄十四、五圓方の下落を示してゐる

◎株式◎

は第四回七百五萬圓年利七分八厘を期限前償還を行ひ低利債に借替ることになつたものである

大株短期引跡

大新	九十四圓九	（不變）
鐘新	百四十一圓三	（不變）
日魯	五十六圓五	（不變）
東新	百六十三圓六	（二十錢安）

東株短期後場

	引値	高値	安値
東新	[illegible]	[illegible]	[illegible]

◎期米◎

大阪期米市況

後場弱含二川小洞當り上相太田福井賀ひ六十錢と始まり氣乘薄に五十五錢安み跡乘替に買物あり以前五十八錢と戾し七十四錢と聯りに大引せり

各地期米後場止

▲下關二八七九▲桑名十一▲二六一四十二錢一三▲名古屋二八九七金澤二七三▲熊本二八〇九▲大阪最終氣配六十三錢（一錢安）

東京深川在米高

現在高百〇二萬六千五百六十一俵と前日の在米高に比較して四千七百九十九俵の減少である

大阪市中在米高

七日現在高は二百十九萬二千五百五十俵と前日の在米高に比較して二千三百十九俵の激増である

京城正米

五十錢四等二十五圓米上二十五圓二十錢中二十三圓五十錢下二十二圓五十錢 無上五十四圓五十一錢、白二十八圓十一圓四十錢 鮮籾上二十四圓五十錢

大豆

朝上十七圓五十錢撰割十七圓五十錢金澤十七圓二十五錢鐵原十七圓五十錢東豆川十七圓五十錢

仁川期米各店倣合

（單位百石）

當限賣方	六一、〇五三、一	[illegible]
同 買方	二、五一四	[illegible]
中限賣方	一、五九一	一〇二〇六八
同 買方	七六〇、六〇四一	[illegible]
先限賣方	一六四四	一一〇三〇六五二
同 買方	五三	一一一二五

群山廻米報（七日）

船舶の入津依然少なく本日も六千餘叺に過ぎなかつた

船便	玄米	二四四俵
汽車便	玄米	六〇七三俵
牛車便	玄米	三二五叺
合計	玄米	六六四八叺

仁川穀物出入（七日）

移入	籾	（俵）	一三四二
同	米	（叺）	五五七
大豆	（叺）		三四八一
白米	（叺）		一二四三
豆	（叺）		一八〇〇
出	米	（叺）	三三四〇
同	米	（叺）	三〇〇〇
玄米	（叺）		二〇〇〇
豆	（叺）		四〇〇〇

◎市況◎

橫濱生糸後場引

當限	一三六七
先限	一三七八

鮮魚不變

入荷減少乍ら、市中賣行きが渋々しとなりので相場は依然保合つた。水揚高千六百六十二貫三千百五十九圓（單位圓十貫迄）

▲タイ七五▲ベニダイ三五▲チヌダイ三〇▲コダイ四五▲モエビ一〇〇▲シバダイ一〇▲ヒラス二五▲カキ二▲サバ一八▲アザ一九▲コノシロ二〇▲メバルー三▲ボラ一五▲アナゴ一四▲ヒラメ二四▲タ二五▲イカ三一▲スズキ一八▲アワビ四七▲カレイ一〇▲コチ一五▲カナガシラ一〇▲イソシ九▲ナマコ（赤）一六▲上ザツ三▲カザキ四〇▲並ザツ五▲カマボコ一

支那輸出税増徴問題

支那は輸入税引上げに次いで臨時附加税の引上げをも行はんとしつゝある。去る一日より實施することく通告されて居るが、實際は未だしき狀態である。これに對し目下大連において日支兩當局間に交渉を重ねつゝあることは周知の通りである。しかしながら支那側の意向はあくまでこれが實施を欲しつゝあることは關税稅務司の大連税關宛公文に徴するも、日本政府の意向如何に拘らず五日より實施せよとの來訓ありとあつて、ほゞ明白なるに似たり。しかしていよ〳〵これが實施せらるゝに於ては滿洲特產物取扱ひの當業者に對して甚大なる影響を及ぼすべしとて寄々對抗策を協議して居る。朝鮮に於ても同樣の影響をかうむる筋合であるから、當然滿洲國境あたりの問題となりそれぞれ調査を進めつゝある。

◇

有ていにいへば二分五厘の増徴は大した打撃とはならないのである。新税率は現行税率に比し五割の増徴となる見込ではあるが、その總價値はもとより低いのであるから金額のコストの上からいへば大したことはないのである。もつとも滿洲特產物は先物約定を常とし、將來の六ケ月位までは微妙な會合をなして居るはずであつて、そこへ突然なる増徴告示があつて現れて來られねばなるまい。ゆゑに支那側が今回の突然なる増徴告示を一たん取消し、適當なる時期を選びて實施の通牒を求め來る限り、必ずしもこれを拒絶すべきでないやうにおもふ。のみならず滿洲特產物は原料としてわが國の生產に取り重要なる地位を占め、代物の打撃も測り難からんと御懸念せらるゝ。それかあらぬか大連市場の如きも避外安定の盛があるやうである。かたがた以て拒絶そのものはおどろくに足らずといへる。

◇

たとこの問題は國民政府が如何なる動機より出でたるものか、またこれが何ゆゑに突然なる強行を敢てせんとしたか、しかして最後に條約違反でないか否かを研討する必要がある。條約違反なりや否やは目下關東廳當局において折衝中とのことであるが、いづれにしても不意討をくらはして滿洲經濟界に動搖を與へ、ひいて關係當業者に多少の損害を與へんとしたることは少くも條約の精神に違反するといはねばならず、日支兩國の上に一種の疑惑を感じたりと評せざるを得ない。しかもこの強硬なる强行は國民政府のわが國に對する反感また惡意の現なりと見るときは一層不愉快を感じがたい。しかし幸に未だ實施の運びとならず中途にあるやうであるが、あくまで實施せでは置かぬとの國民政府の決意であるならば、關係當局の協議に當り改めて靜にかつ正しく掲げ出し來らねばならない。

帝國議會の朝鮮問題【四】

關税社會事業問答

衆議院豫算委員會の速記錄より

守屋委員　關税の收入の中に日本の織物消費税と同じやうに穀物の材料に對する課税をして居られるのでありますが、それは朝鮮の民衆から申しますと生活の必需品として最も必要なる木綿、木綿若くは絹物に對して税金を取つて居られる、木綿であるとか申絹には內地に於ては消費税が課せられて居ない、朝鮮はまだそれが廢止されない、やうに私は考へるのであります。が、それは御廢めになる御考がありますかと云ふ事を承つたのであります

池上政府委員　分りました――財政の許す限りは今御話の如き課税は廢するのを以て適當ではあるまいかと考へて居ります併ながら本年の豫算には從來の通りそれ等の課税の收入を計上致して居るのであります、それで宜しうございますか（笑聲）

寄附强要の制限

尙は私は朝鮮の細民に對する施設――社會施設と云ふやうな點に付きましては、守屋君は朝鮮に御在任になつて居りまして土地の狀況は能く御承知であります。が、能く此點に付ては私は朝鮮統治上最も注意致さなければならぬ事と考へます、例へば從來大目に見て居られた所の彼の賦役の法などでありますか、或は守屋君も御承知でありませうが彼の寄附金の强要の如き事であります、是などが如何に細民が苦んで居るかと云ふ事は啻に餘りあるのであります。其例を國税に就て申上げて見たいと思ふ、是も守屋君の御承知の如く道の地方税と云ふものは僅に百六十萬くらゐのものであります、それが今申上げました賦役と云ふものが何倍課せられて居るかと云ふことを金に換算して見ますと何百萬圓になる、それから寄附金を求めて居るのであります、成興金山には相當の實業家も居ります、其多くは矢張寄附を求めて居るのであります、細民の方になりますれば公課であるか寄附であるか判らぬと云ふ狀態である、さう云ふ者に向つて殆ど公課と同じやうな考を持たして强の中に寄附を求めるやうな事は、統治上最も細民を苦ましむる一端として之が制限を設けたのであります

賦役制限亦同じ

それから賦役に於ても亦然り從來時に個々制限せられて居つたやうな通牒もありますが其事が少しも行はれて居らぬ、さうして地方税の何倍と云ふやうなものを賦役として最も下層に屬する細民を使役すると云ふやうなことは、今日の時代から許すべからざる事と存じまして、是を改めたのであります、是等は一二の例に過ぎませぬ、尙又序でに申上げて置きますが朝鮮の小作慣行に依て見まずれば場分、即ち事に扱はれて居るのであります、もう少し申上げて宜しうございますか（笑聲）

堀切委員長　例は餘り澤山は要りませぬ

池上政府委員　御自分の爲したるを聽がましく申上げて御感想を頂かしする事があつてはなりませぬから差控へますが、此小作に付きまして御承知の通り舍音（サウン）なんと云ふものがありまして、さうして非常に之を苦しめるものであります、それから高利貸に苦しめられると云ふやうな狀態で、小農は殆ど今日の儘にして置きましたならば立行く事が出來ない、政府は之に付て朝鮮の生活の安定を圖つてやりたいと云ふ考で諸般の施設を致して居りまして、守屋君の御心配下さることは私はより以上心配致して居りますと云ふことを茲に申上げることを憚らぬのであります一寸申上げて置きます

守屋委員　政務總監が朝鮮の國民の安定の爲に私以上に心配をして居られると斷言されましたことを聞いて、朝鮮の民衆が喜んで與れますれば誠に幸であると思ふのであります、私以上と云ふことは聊か不當なことでないか、私の意見を十分聽かれた後で仰しやられるならば、私は質問を申上げて居りはしないのに、まだ自分の意見を申上げて居りはしないのに、私以上と云ふことは聊か私に取つては迷惑なことであります、政務總監は朝鮮の細民の保護に付て非常に考へて居る。賦役であるとか寄附金等に付ても非常に彼等は迷惑をして居るから、自分は之を撤した若くは改正する道を取つた、又小作人問題に付ても調査會を起した、小農保護に付ても色々なことをしたと仰せられた、それは私も認めます、相當に政務總監が骨を折つたと云ふことは認めますが、唯併ながらそれはまだ十分でないと云ふことを私は申上げるものである、

織物關税を廢せ

即ちそれ程あなたが朝鮮の細民の幸福を増進することに御熱心であるならば、細民の生活に最も大なる影響を與へて居る所の木綿織物であるとか或は中綿織物の關税と云ふものを御廢めなさい、それでなければあなたの親切と云ふものは徹底しない、財源が足らないからそれをやるのだと云ふことでは御辭儀にはならない、財源が足りなければ外に其途を講じても斯う云ふ不當なる收入と云ふものは廢止するのが當である、本年は氣が付かなかつたと斯う云ふならやむを得ないが、それならば私は來年の處を承知ておきたい、細民を愛すると云ふ目的なら色々なことをやつて居られると申しますが、先程御擧げになつた耕作者移住獎勵補助に對して五萬圓、又あなたの最も御心配であると言はれた所の小農の授產組合の獎勵補助に對しては僅に一萬三千六百圓、勸農共濟組合補助として二萬九千八百五十圓、小作組合關係補助として三萬四千五百三十圓と斯う言つたやうな極く小額のものを計上して居られるだけである、併ながら今の政務總監が是だけでも計上されたと云ふことは朝鮮の爲に喜ばしいことであるかも知れませぬ、併ながらもつと貴方が朝鮮の民衆の利益幸福を増進せられると云ふ考があるならば、もつと朝鮮の事情と云ふものを御調査爲さつて、更に一層親切なる施設を爲さるべき筈である

社會事業補助を増せ

社會事業獎勵資金に付ても、少しも増額されておいでにならぬ、さう云ふやうなことは決して貴方の親切ではない、本當に貴方が朝鮮の人々に表明する所以ではない、朝鮮の民衆の爲に圖つて居り、細民の生活を安定せしむる爲に圖つて居り、誰よりも自分がそれが爲に非常の同情を持つて居ると云ふならば、今私が質問した所の木綿織物の輸入關税を廢める、さうして更に來年の計畫に付ても一層是等の細民を保護するが爲に適當なる施設を豫算の上に現すと斯う仰しやることが出來ませぬか

池上政府委員　御質問に對しまして守屋君以上と申しましたのは成程御耳に障つたことゝ存じます、それは取消します、それから社會事業獎勵資金は如何にも貧弱でないか、貧弱なるのみならず、計上して居らぬではないかと、社會に……（守屋委員『計上して居ります』と呼ぶ）斯う云ふ譯であります、が、社會に……（守屋委員『計上して居ります』と呼ぶ）貧弱でなくて計上しないと仰しやつて居る

堀切委員長　委員長の許可なしに私語を禁じます

池上政府委員　それで今の木綿織物税でありますが、彼等の必需品として缺くべからざる輸出入する所の木綿の税であります、是は守屋君は既に御承知でありませうが、昨年の税制整理の時に幾分を減じまして價を以て之を廢するの考を持つて居ります、それで財源の都合もありますので、今年は遺憾ながら減少致しませぬのであります、其邊の所で御諒承を願ひます

守屋委員　內務大臣が御出にならぬやうでありますから、私は首相か內務大臣に質問を致したい事項を持つて居りますから、留保致して置きます（未完）

醫學志望が多い…

入學は文科の方が樂らしい　城大豫科入學傾向

城大豫科の入學願書受理は二月十二日までのところ、本月六日までの志願者は文科二百四十九名、理科五百八十三名で、例年に比して理科志望者多く、文科志望の者が意外に少數なる由。これは或は學校卒業者の就職難により志望者は自然醫學に傾いたものらしい、今年入學する者の卒業は四ヶ年後の事でこの就職難は如何になり行くか今より豫想はむづかしいが更に角本年の志望傾向は右の如くなるをもつて入學の點よりいへば本年は文科の方が遙に有利だといふ

北滿の權益維持に

露國對策協議

【ハルビン本日發電】先頃來ハルビンにおいて支那當局が勞農聯邦に對し在哈露國消費組合の閉鎖、同組合員の檢擧、同組合の家宅搜索等をなしたる事に對し、露國領事館は目下これが對策につき本國政府と打合せ中であるが、極東部各地の住民は東支鐵に關する支那側勢力の增大を憂慮し北滿にある露國の權益保全、露人保護等に關し露國政府が最も强硬なる手段を講ぜんことを要求してゐる

入學試驗制度再び改正か

本年の成績を調査の上更に適法を講究

【東京】中等學校入試制度改正の結果を昨年の成績によつてみて良否或は長短相半して何等う騷なかつた爲に、文部當局もたゞ地方長官の裁量に一任し方針をもつて本年度入試に臨まない狀態であるが、すでに入試期も切迫してをることゝて當局は本年度まで施行の實際を更に根本的に研究したる上、來年度からはその結果如何に鑑みて新たな制度を樹立する方針と目下その研究を進めてゐるが、たとひ改正制度反對論者の多く捨て難ねてゐるが如き舊制度への逆戻りは全然ないとしても、各府縣管內中等學校當局の自由裁量に任ぜられたる細目にわたる施行方法を統一するなり、或は標準を定めるなり施行方法の一部分に改正をみるに至るであらう。

盲啞教科書愈編纂

初等部一年分は新學期に使用

【東京】文部省は盲啞教育の一施設たる盲啞教育の振興を計るべく第一着手として盲啞學校教科書を編纂する事になり、過般同省にお

休暇を申出た馮氏の眞意

山東進出の策謀

【上海五日發電】馮玉祥氏は本日蔣介石氏に對し、二十日間の休暇を申出でた理由は病氣靜養の爲め郷里に歸り靜養する爲と報ぜられてゐるが、實は安徽より河南省に歸り自己所有の軍隊の編遣問題をなし同時に濟南事件解決の結果山東に兵を進め彼が多年計畫してゐた山東の進出實現を策するためであると見られてゐる

鰊漁業合同計畫

大調査會設置案

【東京】我邦において水產資源の大宗といはれてゐる鰊漁業は最近次第に不振の現狀を呈しつゝあるが、これは主として鰊漁の經營組織の缺陷が減少するのに原因するものであることが判然した。よつてこの一部においてはこれが打開策として北海道、樺太の鰊漁業の合同を策し過般農林省の斡旋を求めて來たが、今回その合同の範圍を擴大し必要なる調査研究をするため鰊漁業大合同調査會を設け本部を東京に支部を北海道に設置してその運動を開始する事になつたが、農林當局は同事業に對し好意を表しその實現を期待してゐるが、漁業家個々の利害關係から反對者も多數あるので目下の處積極的には手を下さずにその成行を注視してゐる、かやうな事態であるのでこれ等一部の人々は當局の表面的助成は求めず自ら極力その實現に努力することになつた。

全國代表大會代表者資格

常務會議の決定

【東京電報】外務省着電によれば四日の國民黨中央常務會議において左の件の決議を見たと

一、三月の全國代表大會代表者の被選擧資格は左の如く決定

（イ）國民黨黨籍を取得し本黨に二年以上服務し且つ新黨章又は黨記錄を有すること

（ロ）嘗て本黨に違反するの言論又は行爲を爲さざるもの

（ハ）黨規に違反せることなきもの

二、武漢に中央通信新聞社を設置すること

なほ中央黨部機關紙中央公報は從來上海で發行され近來中絶してゐたが二月一日より南京において發行せられてゐると

二十一世紀の京城見物（三十七）

秋洸生　李平頓子

『ほしたら何や島が入院する?……ほーん島の病院があるのかい!』『ほう、兄さんはそれが不思議ですか、そうですか、成る程地方にはないでせうねエ、京城なんか澤山あります、鳥の內科外科治療病院が……』『うん、えらいこつちや、そしておい前がインコが病氣らしいなんてわかる醫者も、わしは又感心した、田舍者は矢張あかんわい』つてゐると、第一、なぜともなく至平しきりに感心しつゝ廊下を去り病院の中と、至平の疑問とを解分に聽めてゐる……なんて病院の眞似を一寸。『醫子や、夕飯がすんだから夜の繁華通りを散歩して見やうや』『え、銀ドラは本當の趣味があります……』『うん、わしやブラでもドラでもよろしい、どーれたばこのすひがらをぽんとはたいて、ぼち〳〵出るとしやうかい』二十一世紀の夜の都市で第一に目につく時機は廣告電飾が如何に進歩し大げさになつたかといふ事で、あら、そして醫にその仰々しさは、如何に電飾廣告の競爭激甚であるかといふ事に想倒する時、醫學すべき何ものかを見出だすであらう。醫は氣づかぬが映物廣告の三角山の裏面と表面とにはそれがもつともなものがあり、何百尺の高さを利用したところすばらしい廣告が目につくであらう。その裏面は、最近京城北極光デパートメントストーアの鐵塔にかゝる金剛仙靈といふ大字を主とした電飾廣告で表面のは丸で方面の違ふ航空株式會社のものでこれはその經由地に毛色をかへた新機軸を出して評判であるがその本社は京城都にあり航空の航路を示す大陸の圖にかいておくとざつと次ぎの通りである即ち京城を起點として大連……旅順……青島……上海……厦門……廣東……ハノイ……サイゴン……盤谷……ラングーン……カルカッタ……ベナーレス……デリー……カブール次ぎにイラン高原ユーフラート河流域を一飛またいでボートサイド……コンスタンチノーブル……アテネ……イオニヤ海を超えて最後に伊太利の首都ローマを終點とする延長航空路約一萬三千マイルにおよびこの所用時間四日間余、歐亞航空をつゞけても六日を要する事はないのである

このラインは最近印度又はアフリカに直航する旅客を吸收する爲に驚ひ船は貨物貿易品運用となりつゝある傾向がある

この新航空路の開拓者なる同社が、即ち三角山にその新奇の航空路におとらぬ新奇の廣告をやつてゐるのだ、この廣告たるや、アジアおよび歐洲の南北の地圖に依據地だけに特に飛行機で地名をあらはし眞紅の飛行機は金色に光る航路を一定の速度で東から一機と西から一機と絶えず行きつ戻りつしてゐて、その地圖の周圍には赤青緑白などの電燈であらはした南洋航空株式會社の八大字が、とり〴〵に色を點滅させてゐるその雄大極まる廣告の壯はなやかさはとても昔の人の想像し得なかつた處かと思はれる。

オーロラデパートの金剛仙靈の廣告は、また自ら異つた趣味である、その一字一劃の長さ、幾丈に達すべき金剛仙靈の四大字は特殊照明の力で丸で太陽光線のやうに光り輝いてゐる條劃はこれ又現代の電氣界にしてはじめて到達せしめる照明電燈の力である。市街の高塔に電車をすてた二人はその見事な廣告燈にしばし目を奪はれねばならなかつた。

『何と醫子、あの廣告の金剛仙靈といふ物は一體どないなもんや』『飲みものですね』『タバコみたいな……』『ちがふわ』『酒見たいな……』『ちがふわ』『違ふわ』『ほしたら藥みたいな……』『あゝ、じれつたいわい、ほしたら一體何や、早ういはんかい馬鹿奴』『では教てあげませうね、あのコーヒー見たいな飲みものなのよ』『成る程、ほしたら、あつい湯…いやあつい水に溶して四角な砂糖を入れて昨日のましたあの茶色の奴……』『まあ、そうした風にして用ふるものですわ、しかしこれは、京城の持つ世界的名山を中心とした國立金剛山公園にだけ出來る松の實を加工したものなのです昔から不老長壽の靈藥として、にんじんと共に有名なものです』『なーる程なア、しかしあんな大それた廣告を松の實位にかけて、さしひき勘定引あふかのう』『えゝ、今は、その松の實が大分發見せられ金剛山の風致を害せぬ一區に栽ごや栗畑や果樹園式に經營して大した生產をあげてゐるのださうです』『うむそうか……それにしても金剛山といへば山であらうに、あの廣告は盛んに波がうつてゐて、千鳥がとんでけつかるじやねえか』『そうですね、海金剛の積りかもしれないわ』『しかし電燈がついたり消えたりで波がとびちつてゐる有樣をよくもあらはしたもんじや』

上方に金剛仙靈の百尺僅四角位の大文字の光つてゐる下方は一波に千鳥の組織陣式の開閉で波が電燈の點滅でさかんに飛びちつてゐるのであつて、これに波にきえつかくれつ飛び交ふ千鳥は、その圓の外線が千鳥形なのであつて、その中にはそれ〳〵金、剛、仙、靈の四字が各島にかいてあり、それが波のとびちる間に高くとんだり低くとんだり、かくれたりする狀はその波のリズムと共に身裕の二字に驚くされる、オーロラデパートメントストーアの愛名の十五字は全體の廣告の下方に表はされてその構想たるやまた、北極光をそのまゝに表して、その中に十五字をちりばめたる斬新の雄大さは我等の斬新眼では職座するところがありさうには思はれない。

米價の變動と其の對策【六】

鮮米價格の變動に就て

經濟學士　朝倉昇

大邱市場に於ける正米相場（早神力三等米一石當）

	大正十一年十一月　十二年十月	十二年十一月　十三年十月	十三年十一月　十四年十月	十四年十一月　十五年十月	十五年十一月　昭和二年十月	五ヶ年平均
十一月	三四、〇〇	三四、〇七	三五、四一	三四、六六	三四、〇〇	三〇、三二
十二月	三〇、四〇	三六、四〇	三五、八三	三三、四〇	二九、四〇	三一、二三
一月	三一、八〇	三四、七〇	三五、一五	三三、七〇	二九、二六	二九、七七
二月	三三、〇八	三四、二六	三五、四六	三三、一九	三一、〇八	三〇、三三
三月	三四、四〇	三一、八六	三四、二四	三三、三一	三〇、六二	三〇、六五
四月	三四、四〇	三一、三一	三四、八〇	三三、七五	三一、〇八	三一、〇九
五月	三六、四〇	三一、五二	三五、八八	三一、一五	三一、〇〇	三一、四〇
六月	三五、九八	三五、八四	三六、八四	三五、九五	三一、二三	三一、七一
七月	二九、九五	三五、一〇	四〇、一四	三五、一四	三五、八五	三五、八〇
八月	三六、四五	三五、〇八	三九、四〇	三六、〇六	三五、九二	三五、〇八
九月	三六、〇八	三五、三二	三六、四五	三五、二一	三六、三三	三五、五七
十月	三二、三五	三六、二四	三五、四〇	三五、一八	三二、八八	三一、五四
年平均	三六、〇四	三三、八三	三五、二五	三三、九三	三三、五四	
最高最低の差	八、九八	一〇、五三	六、二六	四、五八	六、五〇	

この數字の示すところをみるに大正十一年の收穫期より、大正十五年の收穫期に至るまでの五ケ年間の數字は、時に世界大戰の好況氣および戰後の大不況の反動時期にて米價界の變動常なく、從つて一般物價の動搖激甚なりし時なれば米價の變動もこの經濟界の大勢に左右せられ變動常なかりしため、その價格の示すところは平生における米價變動の標準としてはとるに足らないのである。これを除きたる過去の十ケ年間をみるに大體において、さきに掲げたる內地東京およびお大阪市場における月別米價變動に合致してをる。即ち十二月、十一月、十二月と一般に最低を示し、一月、二月、三月は低位にあり八月は最高、七月はこれに次ぎ高位を示しをる以上の數字をみただけでもわが主要農產物たる米がその價格が年內において如何に變動しうるかは明瞭に觀取しうるのである。その最も甚だしきは大正十二年の鮮米の如きは出廻期より端境期までにおける變動の差は一石につき米價三十一圓八十二錢に對し十圓五十五錢の高低の差を示しをるのである。しかして市場に出して最も持久力の乏しい小農が放賣するとすぐ賣らねばならない必要に迫られてをる十一月、十二月、一月の頃は一番低廉しをる時で、よほど有利なる農家（それは多くの場合大地主であるが）および大資本の持米賣出期たる七八月は最高値を示しをる。一

適當なる米の販賣時期

上表示したる計數によれば農家にとりて最も有利なる販賣時期は端境期たる八月であつてこれに次ぐは七、六月の頃であるも現在の樣な經濟組織の不完全なる狀態並に米の商業化の程度たる貨幣經濟および金融機關の發達程度並びにこれに伴ふ金融機關の發達なき現狀においては一般農家にこれを强行せしむることは絕對に不可能である。されば少くも十二月において年末の支拂ひのために是非共賣却せねばならぬものは、むしろ十一月において賣却するを至當とする、然しながらたとひ細農は窮の示すところなりとも農家は販賣を急がず、在の農家に對してかくの如き相場の動きを繰返さすることは飽くまでも避けざるところである。總ての國家の財政を旨とすべきものであり、その農家が常に主張する如く、その一年中に販賣する米を各月に分けて販賣しなほ出來うべくば端境期の八、七、六月頃まで多量を持續して販賣するにある。米に對する國家の統制が一層强大となり米穀取引の時期が到來すれば更に米穀市場の完全なる調節期に鑑みては共同販賣所の設置により金融機關の發達による。然らざる間は私共は國民生活の安定と米價變動の對策を要望し、米穀調節の政策をはかる立場から米穀共同販賣を強く主張したいのである。（米價變動の今昔本紙七千二百七十四號より六號まで參照）（完）

登錄商標

龍角散は種々の高貴の藥劑より成る、故に少量にても奏效著しく、香味爽やかにて服み好ければ如何なる藥嫌ひの人病人子供にも最好適、服むたびに臟腑へスーツキリとなり咽喉の苦痛を完全に除く。

かゝる人は必ず試みよ

●たんにて常にゴホンゴホンと惱む人
●ぜんそくにてゼイゼイ息切する人
●せき頻りに出て夜オチオチ眠り兼る人
●流行感冒より起るたんせきの人
●肺病にて常に力なきせきの出づる人
●たんに臭氣を帶び時々血の交る人
●音聲のかれ又は咽喉のいたむ人
●百日せき又はしかせきの小兒

其他如何ほど頑固なる呼吸器に疾患のたんせきにも凡そ一二週間續けて服用さるれば其效果顯著なり

定價	
四日分	三十錢
八日分	五十錢
十八日分	一圓
四十日分	二圓
六十五日分	三圓

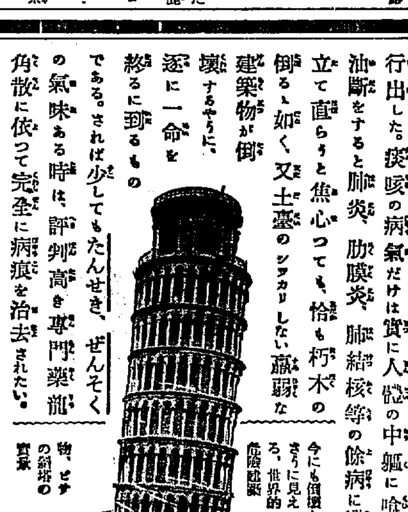
▽全國藥店に有り△

東京市神田區豐島町　本舖　藥劑師　藤井得三郎　振替口座東京一九二番　電話浪花一九八〇二番・一〇五〇番

たんせきぜんそく

たんせき、ぜんそくは危險家屋の如く人體を倒壞せしむ。

感冒流行期に入つて最も警戒すべきたんせき、ぜんそくが流行出した。痰咳の病氣だけは實に人體の中樞に喰入るもの故、油斷をすると肺炎、肋膜炎、肺結核等の餘病に變症し、如何に立て直らうと焦心つても、恰も朽木の倒るゝ如く、又土臺のシツカリしない脆弱な建築物が倒壞するやうに、遂に一命を終るに到るものである。されば少しでもたんせき、ぜんそくの氣味ある時は、評判高き專門藥龍角散に依つて完全に病痕を治去されたい。



今にも倒壞しさうに見える、世界的危險建築物、ピサの斜塔の實景

釜山の瓦電を廻る人々――（4）

瓦電の中心人物 香椎源太郎氏

平素の手腕に比し早計に失す

釜山　默戀坊

瓦電買收の中心人物香椎源太郎氏の月旦をものするに當たつて便宜上香椎氏がこの會社を現在の隆盛にまで育くんだ足跡をたどつて見る。會社の前身たるガス電氣會社が生れたのは、明治四十三年の五月、時の社長は釜山日氏で、釜山からも、大池、迫間の兩氏の顔が重役としてならべられてゐる。しかして創立當時は最も不景氣な時とあつて、その株も何れが生えて飛ぶ勢ひ。それが社長はじめ重役の望んだのも束の間で、一期、二期、三期と時を重ねるに連れて年を趁ふに從つて漸次に業績は悪化し、株主のごたく〳〵は起こり、續いて株は暴落々々と相繼いで、幾多の悪材料に襲はれた結果が、とうとう收拾すべからざるどん底へとおちた。その時これに目をつけたのが香椎氏で、その當時難關に岩打つ波の千々の思ひに成功した同氏は、半生の瓦電をわが手に、かくて他日雄飛の思ひに燃ゆ、まろく、市場にちらばる紙屑のやうな瓦電株を拾ひ集めて一千株。これに物いはせるべくふところにねぢ込んで東京に乘り込むや、旅館の内外、前後はいはゆる株屋の仲介に煩はされて白刃を突きつけんず勢ひ。このなかに香椎氏は一人立つた。恐らく香椎氏のふところにも九寸五分はのまれてゐたであらうが、こゝで遂には總會の大騷動まで持ち上つた。しかしてその結果が出るものは去り、來るものは來つた。來るものには香椎氏自身のにした命をつかませたのはいふまでもない。それから間もなく、名も釜山瓦電會社と改稱し、ひたすら社務の整理に着手して、その後歐洲戰亂等の好材料もあつたが、しばしば拂込をも斷行して、とにもかくにも目鼻がつき、それが今日では資本金六百萬圓、一割二分の高配になほ營々たる余裕を見せるに至つたのである。」

◇　◇

こうして會社は育くまれたが、更に進んで府營交渉の時を訪ねて見る。これはすでに當時本紙に一部報道した如く、この問題の根ざしは深い。すなはち今を去る七年以前、當時の釜山府尹本田氏によつて第一交渉は開始された。その當時を顧みて見ると、當時の評議は電氣のみの買收案となつてゐる。これは一部もうから辭職だけなからまづ會社が手放すだらうとの目論見の下に行はれたものでもあらうか。それは別問題としてこの電車のみの買收交渉に對して會社側は『當社の事業は建設當時より、瓦斯、電氣、軌道の三者鼎立し、おの〳〵相俟ち不可分のものにて、鐵道だけの分離は會社の基礎を斷らせしむるりんぬん』と回答してゐる。實に名文ではないか。この交渉はそのまゝ打切りのかたちとなつたが、その後金融的に窮屈となつたが、その後釜山府も小西府尹時代に入つてやかましくなるや、釜山では府協議會に於て昭和二年の釜山府協議會の決議が満場一致を以て瓦電買收の決議が行はれた。その當時香椎氏も府協議員の一員として満場一致に加はつてゐるのはいさゝか皮肉ではないか。

◇　◇

この時にはすでに小西氏は去り府尹には泉崎三郎氏が就任してゐたが、同氏はこの決議に基づいて『價格の點にかゝり、かゝる大なる價格を以て讓り受けたく、讓り渡を要望するは公益上まことにやむを得ざる事に屬し事情御諒察云々』……とやつた。この時の會社長香椎氏は曰く『當社は約八割の内地株主を有し、讓り渡の諾否は一に價格の如何により決定云々……の回答文が出されたのである。一に價格の如何によりはよいではないか。とにかくこれにより具體的の交渉は開かれた。ところがさて價格の點になると、府も注意にはいへず、去りとて香椎氏もそう〳〵簡單に數字をしやべるはづもなく何しろ八割までは内地の株主だから……と體よく逃げて何時解決すべくも見えなかつた。かくて何うつてはその日を過ぎ、かくてこゝで泉崎氏も一案を捻出した。それは外でもなく釜山の瓦電の交換であつた。しかしてその價格は四ケ所に分ち、最後に萬一協議調はざるときは『朝鮮總督の裁定に委す』と記したのであつた。泉崎氏としては實に一代の名案であつたかも知れない。然るにこれを手にした會社側は再び『問題の解決は一に買收成否の骨子たる價格の點にかゝり、かゝる重大なる問題によつて解決せしむべきにあらず』と……それによつてこれを見るに、そんなむづかしい問題など何の役に立つものか、結局のの價ものではないか、お互ひ相談づくで行かうじやないかと極めてあつさりした返事だといへばあつさりしたやうないひ分である。ところが實はあつさりしてゐないのだ。よく〳〵玩味すればていさいのいゝ『逃げ』の手でよく〳〵玩味せずとも、何だかつさりやられてやがるといひたいやうな一種のむづかゆさを感ずる返答ではないか。こうして府當局は今日に至るまで何等の交渉に移されて果然今日の見通しのつかない状態となつて具體案の突きつけがついたのであらう。しかしてこれがため交渉は容易に決せず、今すこし府の交渉に成功して終局を告げたといひ得ることを……に決裂といふ結果になつたのである。

◇　◇

これによつて一個の存在物として香椎氏を見ると實にあざやかでないか。すなはち最初には一千株をふところにねぢ込んではるばる東京へ乘出し、しかして幾多の株ゴロを手なづけた力量、續いて府とは本田府尹の時期に對して『三者鼎立して不可分のものなり』と突放し、更に最後には泉崎氏の交渉に對して『一に價格の點に存之』……何といふ抽へどころのない、ぬるく〳〵の態度であらうか、まさに憎くいへば政治家そのものであり、よくいへば立派な政治家そのものの標本であるそれほどの香椎氏が然らば何ゆゑいよ〳〵讓渡とはらをきめたものかヤレ一千萬圓ヤレ八百五十萬圓だヤレ八百萬圓だと恰も數日前人そのもののやうな態度に出たか。人々はそれをいふのであるその間香椎氏には香椎氏として又幾多の苦心もあつたやうだけれども今迄の手腕力量にも似合はではないか。ゆゑにわれ等は今回の辭職は失態ではなかつたかおもへば陶朱猗頓の富を有する香椎氏としては指を一本出すか出さぬかの問題ではないか。

◇　◇

さあれ無條件で知事に一任した以上は、十二萬府民のために香椎氏も必ず瞬時に努力するといつてるそうだ。のみならずその勝算を努力した以上は、しかして若し株主の諒解を得るに至らざる場合はいさぎよく社長を辭するとまでいつて居るとの噂である。もし噂とすればわれ等もその態度を喜ぶ。香椎氏必らずしも惡人にあらず、誰かいふ氏に斷然たる數字とは思はぬ。又曾社の八百萬圓何かすべからざる數字とはは思はぬ。要は賣價交渉の價額は府と香椎氏との了解の範囲によるべきのみ。あとのことはこころ良くさつぱりと解決しようではないか。（寫眞は社長香椎源太郎氏）

滿洲

增稅反對 安東市民大會

國際信義無視に對し徹底的反對を決議

安東縣における支那輸出入附加稅反對市民大會は六日午後七時から安東公會堂において開會されたが開會に先だつて同日午前十時より商業會議所の安東總工會商所において同會議所商議員總代表及び地元有志市民大會の打合せを行ひ午後六時を期して挙之に應はせ同時刻に大會を開催し、國際信義を無視するこれが施行をあくまで阻止すべく決議し……中村出席者……黒木忠彦、大谷源藏、向後新太郎、永井亮二、柏田秀雄、中村太郎、山田新助、梅原常三郎、武原守一、柳田宗三郎、瀬之口榮太郎、五郎、中川猛……の諸氏でいづれも種々火を吐く熱辯をふるひ國民政府の態度と諸機關の態度をあげた後に左記決議をなして午後十一時半散會した、なほ決議文は即時關東廳、外務、拓務、陸軍、大藏各大臣、總理大臣、在支公使、奉天總領事、安東領事、安東海關長、各國際總代表者……に打電した

決議文

國民政府は突然何等の理由なく輸出入稅二分五厘の附加稅を徴收し同時當地支那海關に於てこれを實施せんとすこの擧は在滿邦人の生活を危殆ならしめ我が滿鐵の經濟界の基礎を破壞し更に我國商人は撤廢を請ひ條約上の權利を無視せる由に鑑み我が國民は撤底的にこれに反對し以つてそれが實施を阻止せんことを期す

右決議す

昭和四年二月六日　安東市民大會

支那國民政府は曩に輸入關稅附加稅を實施するや偶日ならずして今又輸出入稅附加稅を實施せんとせり彼れの行爲は實に國際信義を無視し去つて我が滿蒙特殊權益を刻々その影響し今にして起もこれが對策を確立すると共に全滿洲邦人の興論喚起に努めんとす

安東國民政府は曩に輸入關稅附加率を實施するや旬日ならずして今又輸出入稅附加稅を強行せんとせり……

とすつた市民の意向ピラ五千枚を撒布して市民の結束をあほり午後六時一まづ商工會議所に引揚げて少憩の後公會堂に乘り込み會を待つ同市民大會は、安東經濟の諸工業者の死活問題のみならずひいては滿蒙經濟にもおよぼす影響も大きな問題であるので傍聽者はひく推しかけ會場は定時前に早くも滿員の狀態であつた大會は前會議所副會頭の辭を述べて開會、座長に山下氏をよつて第一に、座長に山下氏を推して第一議題の議事に移つた

關東廳から 實施不可を通告

鼎の沸くが如き大連 支那人側も騷ぐ

支那側

日は大連商工會議所に市内主な邦人代表者を招いて對策を協議するやら支那商人も五日から十八人の代表が支那側商會組から代表して正金銀行に來て新附加稅の實施を延期すると大連中國の商業界にかけつけ歐關へ一時頓挫がそれを支那側でも……………………二十日に於て三日四十五日頃も……………………

關東廳

では……これが實施の是非に鑑み關東廳外事課長……こと……

輸出附加稅

實施遲る

七日より實施されるはずであつた安東海關における輸出稅附加稅の實施は支那海關側で內部的手續き未濟のため五日夜驟木安東海關長は國民政府財政部に對し稅則の實施を延期したのでその正式通知あるまで實施は延期されることとなつた（安東）

平安北道

三年度の 米實收高

九十二萬六千三百石

平北道の三年度米實收高は九十二萬六千三百六十七石で前年の實收に比し一割三分三厘の増收を示しこれを作付反別に見ると水稻八千四十六町一反歩稻二千四百三十一町……（新義州）

朝鮮博 協贊會設立

下準備進む

全鮮の朝鮮博協贊會に對し平安北道でも協贊會を設けるはずで平北道でも近く各府郡から協贊會を設立する準備を進め……

一萬圓寄附

普通學校林立設立資として

李炯立氏が

慶尚北道

減收七十萬石

三年度の米實收 百二十五萬六千石

慶北道の三年度米實收高は百二十五萬六千四百十九石で前年に比し約七十萬石の減收であつた……

殖産局長鎭漁視察

松村殖産局長……

模範的な 女工宿舍

片倉製絲で落成式を擧ぐ

片倉製絲紡績株式會社大邱製絲所では、…女工宿舍の落成式を五日午後二時より舉行した……

膏藥療法では駄目

浦項港を視察して 菊山內務局長談

今村殖産局長と共に浦項に出張した菊山局長……

慶北雜俎

◇昨年中の慶北米移出高につき大邱商業會議所調査による大邱商業會議所取扱の移出高は……

京城通信

鐵道借款

京城　一記者

鐵道シンヂケートの問題、醜態いろ〳〵の噂が噂を生んで……

伊川郡に 大豆檢査所

新設を申請

本道北部各郡中伊川郡の大豆は……

江原道

朝鮮一の死亡率

鐵原は千人に三十人の割 本府調査に着手す

鐵原郡內には最近人口一千人に對し三十人の死亡者あることが判明……

忠清北道

新部長見參

大野警察部長と柳生財務部長……

全羅南道

全南雜俎

◇道評議會は二十日から開催することに決定した

◇五日全南道知事室に於て新知事は事務の引繼ぎをなし同夜……

地方人事

▲津田徳也氏（朝鮮汽船專務）五日朝木浦から歸京

▲山内忠市氏（釜山水道課長）入城中の所五日朝歸釜

▲今村慶北知事　上城中のところ八日歸任

▲山崎大邱府尹　上城中十日頃歸任の筈

▲佐藤德重氏（大邱府內務課長）同上

▲國田正洪氏（本府事務官）六日來郎七日永川へ

▲河井朝鮮民報社長　東上中のところ十日歸邱の筈

▲小倉大興電氣社長　同上

▲加藤大邱商議副會頭　同上

▲金全南道知事　▲上內警察部長七日自動車で木浦に向ひ各方面を歷訪同夜東拓樓に同地官民を招待し披露宴を催し八日歸任

▲倉富朋五郎氏（海軍主計少佐）月尾島海軍用地視察のため六日仁川へ

▲寺島仁川府尹　六日京城往復

▲曾根喜吉氏（仁川夢高學主任）大阪、京都、東京、仙台の各地方視察のため二週間の豫定で六日朝發內地へ

▲岡部咸北警察部長　四日慶興より自動車にて雄基府五六日同地優察の巡閲を行ひ七日西水羅へ

▲中黃亮穴（茂山營林署長林署主）七日上京

▲藤原平南內務部長　上城中の處六日朝歸任

▲稻田同技師　同上

▲伊藤新義州府尹　六日來壤

地方集會

◇須藤咸南知事披露宴　須藤咸南新知事は新任披露のため五日午後六時より官民有志二百餘名を鐵道ホテルに招待して披露宴知事の挨拶に對し官民代表楠本法院長の祝辭があり盛會であつた

◇水口氏惜別宴　慶南の前知事であつた水口隆三氏は今回退官歸郷とお別れの意味にて九日正午鐵道ホテルにて官民有志を招き設宴のため夫々案內する處があつた（釜山）

◇河西慶北警察部長招宴　新任慶北警察部長は八日午後六時より明石に於て在邱新聞記者を招待し披露晚餐を開催

東洋拓殖債券償還公告

第七回社債　大正八年十月二十日發行第　七　回社債　六百五拾萬圓
第四拾參回社債　昭和二年二月　十　日發行第四十三回社債　參百萬圓
第四拾四回社債　昭和二年二月十二日發行第四十四回社債　五百萬圓

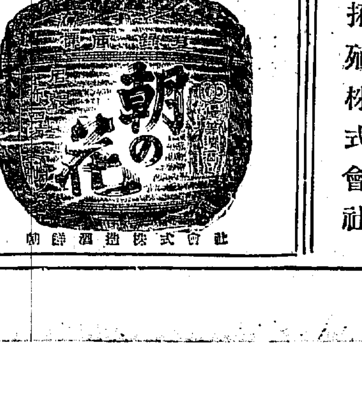
右來ル三月一日全額期限前償還可致候間同日以降取扱銀行ニ於テ債券引換ニ元利金御受領被下度此段公告候也

追テ債還期日迄ノ端數利子ハ左記ノ通リ御交拂可申候

昭和四年二月

東洋拓殖株式會社

大藏省主催第十一回 全國酒類品評會 優等賞受領 昭和三年十一月



朝の露 醸造株式會社

多産鶏ヒヨコ
第六回日本家禽協會品評會第一位入賞鷄の系統其他多産性あるものを以て孵化は孵卵数して居ます
ヒヨコ成育の好時期是非御用命願ます
（申込次第カタログ進呈）
釜山府大新町（振替釜山二三一七番）
丸善孵卵場
元山府仲町二丁目
北鮮一手取次所　太田大作

院長　醫學士　村上龍藏
村上内科小兒科病院
京城府永樂町二丁目（京城局前）
電話本局　病院　六一三番　自宅　三五六七番

高熱廉價　經濟燃料　工場にも家庭にも
朝鮮　生氣嶺石炭
生氣嶺粘土石炭株式會社
京城　小林藤商店石炭部
朝鮮總代理店
振替京城一七一四
市內特約店一二二五一八十號
京城府本町四丁目　電話本局四〇〇三番　取扱所　龍山四六二三番

忠淸南道

南鮮かるた大會
來る十七日（第三日曜）
大田支局で主催

例の本社大田支局主催の南鮮かるた大會は例年二月十一日の紀元節の佳辰を卜して擧行しつゝあつたが今回は都合により來たる十七日（第三日曜日）に擧行する事に決定した（大田）

鳥致院の犯罪と檢擧

鳥致院警察署においては客年中犯罪發生および檢擧件數は左の通りである（鳥致院）

罪名	發生	檢擧
放火	一	一
殺人	三	三
傷害致死	三	三
强盜	四	二
竊盜	一四八	一一六
詐欺	二五	二五
橫領	六七	六七
文書僞造	八	八
賭博	一四	一四
其他	七四	七四
特別法犯	一九	一九
計	三六六	三三三

割烹試食會

大田高等女學校では同校家事科において[illegible]

長峯教諭退官

大田[illegible]女學校國語、歷史、地理教諭長峯[illegible]氏は今回家事の都合により[illegible]（大田）

道評議會
電氣問題で開期遲る

[illegible]

一、水利組合令改正に伴ふ農事改良施設に關し來年度に於ける實行方法
一、其他協議打合事項

米穀實收
百九十五萬石

昭和三年度における慶尙南道の米穀實收は百九十五萬七百五十石に達し[illegible]（釜山）

預金利下げ打合せ

[illegible]

南鮮片々

[illegible]

慶尙南道

如何に處置する？
三議員の辭職問題

[illegible]

商議役員會

釜山商業會議所では八日午後三時より役員會を開催し
▲會議所議員選擧法の改正意見を聯合會へ回答する件
▲道廳、府の計畫案についての[illegible]
等を上程するはず（釜山）

水利組合打合せ

[illegible]

咸鏡南道

咸南は半島の寶庫
重責を全ふしたい
馬野新知事の新任挨拶

[illegible]

京畿道

仁川雜俎

[illegible]

平安南道

价川鐵道汽動車運轉

[illegible]

合財袋

[illegible]

全羅北道

群山府明年度豫算

[illegible]

全州雜俎

[illegible]

朝鮮浦項
◎ミツワ農場葡萄園

純良な葡萄酒が保健に著しい効果の有ります事は古來の定說に見ても明かですが、純良な葡萄酒を得ますには先づ優良な地質を選らんで優秀な葡萄の品種を栽培致さねばなりません。

◎ミツワの商標を冠した各種の葡萄酒は、朝鮮浦項ミツワ農場葡萄園に歐洲產の優秀な苗樹を移植して多年苦心の結果、栽培の功の十二分に現はれた歐洲種の葡萄を原料に釀造致したものです。

ミツワ農場葡萄園は、朝鮮慶尙北道大邱の東三十里、朝鮮東海岸唯一の良港浦項（其の昔畏くも神功皇后が御上陸あらせられし迎日灣です）の市外に在りまして、其の地質と風候と倶に東洋のボルドーの稱があります。

過般、**ミツワ農場葡萄園が山梨朝鮮總督の御視察を辱う致しました節も**、總督が規模の廣大、設備の完全を御賞揚せられました通り、其の面積は方二百町歩餘で、高燥な丘陵地は排水理想的に雨量少く、彼の佛蘭西葡萄酒生產地と同樣に第三紀層の地質に屬し、發育の良好、成熟の優秀は將に天然に惠まれて、葡萄は能く樹上の儘に完熟し果汁に於る糖度は年々平均二十度より二十四度の好成績に迄昇って居ります。

斯て優秀な原料は穫られ、而も釀造の設備は近代釀造化學の粹を鍾め、更に、本邦に於ける葡萄酒釀造界の權威農學士仲野隆一氏監督の下に、學者が所謂『眞正にして健全』な各種の葡萄酒こ、之を基礎とせる各種の優秀酒を得たのであります。

是非御鑑別の上御愛飲の程をお願ひ申します。

◎ミツワ農場葡萄園產
各種自釀葡萄酒及洋酒類

◎クラレット　◎ホワイトワイン
◎スヰートレツドワイン　◎キユラソー
◎スヰートホワイトワイン　◎ブランデー（スキート・オールド）
◎ベルモット　◎ミツワ人參葡萄酒
◎ミツワ規那鐵葡萄酒　◎醇良葡萄酒
◎局方葡萄酒

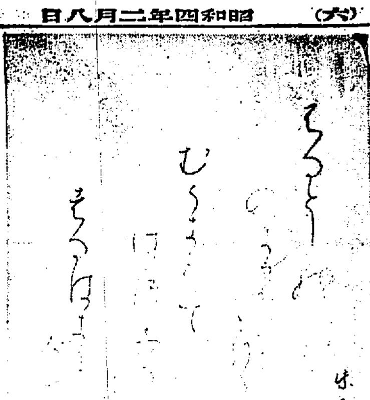
賣捌　到る處の和洋酒食料品店藥舖等に有り

朝鮮慶尙北道迎日郡東海面ミツワ浦項農場葡萄園の一部

ミツワ石鹼
ミツワ家庭藥
ミツワ煉歯磨
肝油ドロップス
本舖　登錄商標　東京市下谷區二長町　發賣所　丸見屋商店　振替口座東京七一〇番

發賣元各地方に對しては格別出精御用命に應じ申候間何卒弊商會へ御注文の程奉希上候

福榮商會卸部　釜山榮町二丁目三番地　電話（長）八九八番　一〇八一番　電略受信（フサン）サカエマチ　フクエ　振替口座京城一二九番



去る年の師の白梅むらきえて はつひらひらに春はきにけり　藤村紫雲氏筆

色眼鏡に依る無題

花田緋紗夫

六

既成の大家、既成の專門家先生、それらの邪魔なる顔を振つて見給へ古びた鉛筆のやうに、滑稽な程ゴトゴト内輪に打ち籠つた者が多いではありませんか、純眞派や自然主義派如何です、時代は人藝より數等値の落ちる魔の樣な形を見たことがありますか、否赤なるぶたを、低質な大根を、フエ突ふべからずである、それが現在な職業方の既成である。われ等が發掘は其の第一歩を踏み出した。

×　×

我等はわれわれが、自己を自然に縛つけて居た甩ての羈絆を斷ち切り、力強く自由の道に踏み出し、つひに純粹なる色と擬立なる形との結合を以て滿足するに至るならば、われわれは幾何學的の裝飾のやうな、或は犬ころはにいへば、織物や敷物に似て居る作品を創作するに至るであらう。色と形との夾は少しも藝術における滿足なる目的ではない（純眞派やまた自然主義派、即ち主として「美」を目的とせる者の主張には反するけれども）繪畫においてはわれわれは未だ初歩の狀態にあるが故に、餘り解放されたる色と形とのコンポヂチオンよりして內面的の感激をうることは今は未だ殆ど不可能である。勿論何か神秘の感動（例へば工藝美術の作品から受けるやうなもの）はあるにはあるだらうが、しかしそれは主として純粹の範疇内に局限されて居る。しかも感情の純粹の感動を喚起するには餘りに微弱で殆ど不可能である。しかしそれを瞬時的に用ふれば直に漫畫な眺望を發しようとしたこと、また人間の純粹生活の「最も微妙なる感動といはれて居たもの即ち主張は打ち碎かれかつて居るやうな世界であり、ま

把握が氣づかれてゐる時に、我れもどすやうな精神を主張する者も多い、昔もどすといふよりこれを進行せしめる方がよい、この理論を基礎として藝術的へ〜の觀念を復活出來ないか、われ等の仕事がその途上に立ち出でて初めて明らかな遊戯を作りうるに至るのではないかとも考へられもする。彼は餘を次いでからもいつてゐる。『また理論は全然死んだものではない、それは自己の內面的生命を有してゐるものである。また既に非合理的な遊離たるものさ、いはゞ成人と胎兒とが同一な形狀を受けて居ても、精神的には同一な役目を帯せつかつて居るやうな世界であり、ま

『そしてそれは物體の分解の第一歩を示して居るといふことに考へおよぶ時に、われわれはこの純粹なコンポヂチオンから余り遠い「時間」をへだてゝは居ないといふことを主張しうるだらう

×　×

カンヂンスキーの理論である。その畫境を認めながらその明確なる

たゞ頭碎が切れ切れになつた足や、獨立して生きて居る頭や趾が皆同一平面に置かれる世界である。それは萬華鏡の混沌であり、その紐始者は形態的偶然であつて精神ではない。かく裝飾は理解され難くまた一般的に理解されるやうになることは不可能であるが、然もなほこれはわれわれ偶然的な肩目的なものとはいへ或る印象を與へるものである。』と彼は讀者と共にの眼を取なすのである。

パピラージヨ

仙台ザ　今度本社の懸賞の選者となつた城大の佐藤清教授イヤ、、ゴセツパラヤケタ（鰹節にさはつた）この間尿道結石のために京城醫院に開腹した序に同地の風物を觀た、その時にこれは征伐の時に用ゐた鐵、ヤリ類などまではよかつたが假名から分捕した陣羽織、それからそれと案内者が得意に説明した……自分は中學二年位までは麗長を日課として勉強し一日たりとも忘れたことがないそれがおもひ出された、紙箱毀色が漂つたる、う、昔鮮滿兇首のお國は、エエ好のいふ膣措偶爲サ……（臨）

蛇と人生（5）

山田司海

御筒の小蛇

昔、景神天皇の姑、倭迹々日百襲姫命は、大物主神の姫となつたが、男神はいつも夜ばかり來なさる。姫は少しも姿を見せない。あるとき、

『あなたは、いつも夜になつてからお出で遊ばすので、よくお顔を拜する事がございません、どうか明日の朝まで止まつて、その美しいお顔を拜ませて下さいませ。』と心からお賴みになつた。すると大物主の神が

『なるほど、そちの申條はもつともである。ついては明日の朝、わたしはそちの櫛箱の中に入つてゐやう。だが、前以ていつて聞くが、わたしの姿を見ても決して驚いてはならぬぞ。』

といはれた。『櫛箱の中に……』ハテおかしいと思つたが、姫命はスンナリ翌朝を待つた。さうして急いで櫛箱の蓋を取つて御覧になると、一びきの美しい小蛇が、とぐろをまいてゐた。アツと驚いて一聲お叫びになつたので、小蛇は忽ち人の姿となり、キッと姫命をにらみ、

『そちは、わたしにはぢを忍んでくれなかつたから、わたしも、そちにはぢを見せるであらう。』

とて、直に大空をふんで、御諸山に登られてしまつた。姫命は、これを見て非常に後悔され、箸を大切のところに突き立てゝ遂におかくれになつた。

その御陵は大市に葬つたが、人々はこれを『箸の御陵』と呼んだ。

姥ヶ嶽の明神

昔、日向國臼杵郡といふ處に金持があり、その一人娘に花の本といふ美人があつた。

二十歳になつた頃、一人の美男子が來て、ねんごろになり、その後、毎夜かよつてくる。さうしていつも明け方には必ず歸つてしまふ。

數年ばかり續いてゐる中、兩親が氣づきたづねると、立烏帽子をきた立派な方だが名も知らぬといふ。

そこで『こんど男の歸るときには、針を苧環につけて男の襟にさしておけ。』と兩親が教へた。

花の本は、男の來たとき、針を襟にさし、繰り出してから、兩親にこれをつげて、その針に通して置いた糸をたよりに探してみると日向國の堺にある姥ヶ嶽の岩穴の前でとまつてゐる。何だか苦しさうな聲がするので兩親はビックリして『どなたか』と尋ねると、『私は花の本の戀人であるが、脚に針がさゝへて苦しくてたまらない。もう死にさうである。然し私の姿を一目でも見たら驚くだらう、花の本の孕んでゐる子は、男の子で世にも稀な勇士である。どうか大切に太惟基と名をつけていたゞきたい、私はその守護神となる。』と苦しさうにいつた。さうして是非一目姿を見せてくれといつたとき、半身の蛇體を現して、間もなく穴の中で絶息した。

この大蛇は、姥ヶ嶽の大明神であつたといふ。

訂正　二月一日掲載『蛇と人生』初めより七行目殯落とあるは殯落の誤植に付訂正

田家朝——日吉守畫伯筆

大利根夜話　十二

蛟西葦男

躑躅を含んだ白銀のにほひと、ジャスミンの眼くらむやうな蠱惑に富んでゐる香水のにほひがして、鬱蒼の感じが歐米の都かだといふことが直覺感された。

『私は眠れて？』

それは確に第六の聲だ。

『私は醉ひ逃げてしまつたよ！オイ僕は喜るじやないか？』

『大丈夫よしつかり笑につかまつていらつしやい』

私の氣も知らずに、全くあきれはてた仕惑と評するの外はない。まさかトンと一突きに私をふり落す程りもないだらうが、こつちの身にもなつて見ると、酒と睡眠不足とでよいか減に頭はフラついてゐる。若しもの事があつた日にも、やりきれたものではない。

しかし今更ジタバタするとかへつて彼女の退屈が著しるであらうし一與の除に癪ですーとか何とかいはれるよりはと、私も覺悟して眼の前に彼女のふくよかな胸を一ぱいに眺めて、漸く視線に推移させ見ることにした。

彼女は相手の方でも見る程りか鞭と腰とで私をグングン押付け、右手を私の背に、左手で船の腰掛をさゝえたまゝのポーズである

『外は暗くするわネ、アーいゝ心持ち……』

私にしても見まほしき濃厚……睛……眞……態ではモタモタともり出へまいとした。

私は眼をつぶつた。そして何もあがる肉の塊りである

船は十二艘を並に外れて、誰誰から大利根に這入つた毎だ。

彼の女は容易に私を放してくれぬ。やがて低聲に『ムツトして出ずれば門の錯聲……』といやにいきな一中節の一句をしんみり口ずさんで置いて、あたりを眺め廻したあげ句、首を縮て船の中を見る拍子に、ホンのはずみのやうにして彼女は、酒にほてつた頬を私の顔に押しつけた。

私はウツトリした氣持ちになつて、かの女のなすがまゝに任して居いた。かの女の顔と私は、私の醉つた眼の前にチラチラした。

私は依然として瞑目をあいてウツラウツラして居た。大いでかの女の眼が數分うつむいたかして、私の鼻がヒヤリとしたかの女の唇に觸れた。

『オイ、もう醉くなよ、あぶなくつて仕方がない！』

この爲りとした我の醉態は可に何ともいひやうのない陶醉した感じだつた。

私は何時までも、年増女のあせ行く悶宴に、頬ずりして、還ぐましい擁擁を續けながら、船の斷擡に、誓がんとする宵の名ごりを惜んだ。

それは淡い、儚ない、若暫の一夢に過ぎなかつたとしても、四十男のやる瀬ない心の一角をナーブするにたる條件かでなければならぬ。（畢）

里灯氏追悼句會

遞信局經理課の大村里灯氏が一月三日逝かれた、俳友が二月二日夜靜山居に會して氏の爲めに追悼句會を開いた。

句友の會を開きに鬼雪の忌　季眸
西方へ日沒したる枯芒哉　日想子
暮せる野路一人を悲さ哉　しげる
呼もとす未亡の門や寒念佛　愛仙
寒芝へはかなく散りし椿哉　晋遊
釧路に逢ふ去年をお別れか　なる人
水仙の少し汚れし日數哉　鳳人
阿伽桶に氷る水鏡や水仙花　芳城
水仙に尋ね人を佛今　今女
水仙の朝にとめし鉢哉　舟浪
香爐と水仙とある誰哉　雅川
水仙に動かぬ陽のありに鬼　山氏
花のなき水仙に夜思はれて　鶴仙
福豆を數へて買ふ子供哉　靜山
供へたる水仙に春よれ哉　流東
水仙やいつの時代の一徑り　北星

春風會（京城　翠雲選）

稲元南擬雪選

さまぐの思はすゝ秋の雲　子梓
いつの間に峠かくすや秋の雲　健堂
松茸の籠に添へたる乳母の文　梅芳
千切ねばまたかたる秋の寂　圓亭
まつたけの豆腐あしらふ小鍋立　雅堂
秋の風淋にかげをかくし哉　麥哉
秋の線流れて影をうつし鶴　失名

三光

秋蠅の千切れて早し湖の上　虎耳
水とすむ空やふりや秋の雲　梅雪
澄みきりし水底しるる秋の雲　勝輝

追句

松茸の無恰好なる親貌哉

京城明楠會（掬山居）

萬歳の祝食ふてある山門哉　鷗兮
山の子が戻り萬歳しくる　公風
淡雪に故の庭は僞かや　掬山
女松林の明るき親し春の雪　居水
春の雪消ぼたくと寄する　鳴湖
春の雪みちもせの竹かな　京二
士廟を湯湖の里や春の雪　卓治郎
正月に萬歳も來ぬ山の家　たゞを
御萬歳得ぬ山中の淋しさ　信子
春の雪ふる山中の松宵く　みどり
春の雪野の火跡の冷えきる　閑雲
風日中萬歳歌つてゆき過る　細仙

擬きよせて木の間に迎明る士　早川萬仙
少し醉ふた夜そら間の木屐する
メ細加つゆの兒を抱いてくぐり
運田ひそ牛車は空の宵なり
無線電信線の下行きす寒りの私　彼井代

學藝界

◇カリタゴ　四月號課題　雑詠（十句）（瀧ぼ樹選）館（五句）安南歸選（五句）…締切二月五日

川柳三昧作句例會

時日二月十二日午後七時より▲場所御成町赤倉所▲宿題『試』三句與鄕成和北選▲席題二句▲締切二月十日最終便投守▲投句御櫻井町一の四七福木宣也▲會費金三十錢

靴の中に住んで居たおばあさんのお話（下）

（ミツワ家庭欄四・二）

九々を教へてくれたお爺さんは、お金の出來た靴屋さんは、靴の中に住んで居たおばあさんのお話を讀めました。

形をしたお家をたて、十五人の子供を渡つて居りましたが、おこりの繰ばになくなりました。おかみさんはその子供を一人の手で育てゝ行かなければならない事になりました。

おぢいさんは話を續けます。

『お金は澤山あつたので、子供達を樂々と着せて食べさせて行くに苦勞はなかつたが、此の子供達をちやんとしつけるのが、少し苦勞になつて來たんだ。此の子供達が何方かと云へば少し荒つぽくて元氣のいゝ連中だつたからね。

『實際、靴勤職も絶たない中に、お天氣苦勞の種が出來たんだ。天氣のいゝ日は、野遊びに追ひ立てゝやることも出來たが、雨が降るとみんな家内に置かなければならないたらう、ね。なにしろ學校といふものがなかつた時だから。そこでさう云ふ日には仕事をさせることにしたんだ。窓を拭いたり、家具を磨いたり、薪を切つたりするのだ。ところが、子供達はそれぞれ仕勝手な風にしたがるので、おかみさんは、たうとう腹を立てゝ泣いてしまふんだね。

『ボンツーフのかみさんは、十二羽の鶏鳩を飼つて居たんだ。季節になると實によく卵を産む鶏だつたさうだ。鶏鶏も續けて毎日、それが期節の時間時間の補つた。たうとうお母さんは、双生兒の一組は、一組で卵一つでがまんしなくてはいけないと云ひ渡す樣になつたんだよ。

『或る土曜日の晩、子ども達がお湯へ入つて、秋の火のまはりに欠伸をして居るとお母さんが一番上の男の子に云ひました。

『ジョージや、前の日曜から、ずつと此の靴には、お前が卵をとり入れたが、皆でいくつありました？』

『えゝ、そりや、毎日十二にきまつて居ますよ』とジョージは返事しました。

『すると、今日までゞいくつになりますかね？』

『お、お、お、僕だつてわかりつこないや！』と子供たちは一齊に云つたんだ。

『何故わかりません？』

『だつて、みんな食べてしまつたんですもの。』

お母さんは顏に皺をよせて、續けた。

『それはさうだけどね、月曜の日に十二入つて、それから毎日十二入つたんだから、何とかしてわからないことはありませんよ。えーと、月曜の日に十二で、十二と、火曜日に十二で、十二と——いや十二ぢやない、フム、ハー、フム、えーと』

『かあちやん、ねてもいゝこと？』子供達は欠伸をしてせのびをしながら云つたんだ。

『それぢやお休み！』と、おつかさんは云つて皆にキスしてあげて、ざわざわと寝床へ連れて行つた。子供たちが眠るとおつかさんは火の側へ歸つて來て、座つたなり卵の數を考へ出さうとして座り込みました。

夜中にお寺の塔で時が鳴つた。するとおつかさんの眼に、微かな笑が浮つた。それが、鶏のやうな事した。細ぞかゝうとして、レースの帽子を後へ引つぱりながら、お母さんは斯う云つた。

『おつかさんは、ひきだしの處へ急いで行つて、紙を一枚とペンとインキの壜を取り出して、座つてその紙に圖をかき始めた。

その小さいおぢいさんは、此處まで話して、斯う云ひました。

『さあ、おわかりだらう、お寺の塔が三つ打つまでに、そのおつかさんは、二倍から十二倍までの掛算の九々の表を考へ出したんだ。』

私は驚いておぢいさんを見て居ました。

すると、おぢいさんは立ち上つて話を續けました。

『此のおつかさんは、子供達に此の九々をならはせたんだ。これを覺えるのが忙がしかつたので、子供達は惡戯をしておつかさんを困らせて居る暇がなくなつたんだ。その爲に、村中で一番お行儀のいゝ家族になつた。と云ふことだ。』

私も立ち上つて窓の方へ歩りかけると、おぢいさんは云ひました

『ね、この話を如何思ふね』

『すてきですね。本當のことですか？』と私は云ひました。

『本當かつて？、八九いくらかね？』とおぢいさんは云ひました。

『七十二』と私が笑ひながら答へますと、おぢいさんは笑ひながら云ひました。

『ほうら御覧。それぢや、本當に違ひないんだ。』

さう云つて、小さな愉快な雀の樣なひよこひよこ歩きをして行つてしまひました。

○お正月に着て居りました着物をお手入しておしまひになります時、袂なり、ポケットなりへミツワ香袋を入れておしまひになる樣におすゝめいたします。

匂袋は、昔からありましたもので、懐かしいものですが、これが、今の時代に適はない樣になつて參りました。これを自動車、電車、映畫、ラヂオの流行した今の時代に適ひます樣に、香料なり、包裝なりに工夫をこらしましたもので、既製も瀟洒に高尚に、芳香も厭味がなく品の宜しいもので、おしまひになる着物の袂なり、ポケットなりへ入れて置きますと、虫はつかず、かびを防ぎ、移香のいたつて懐かしいもので、持運びにも、簡便に出來て居ります。

日本中何處へ行つても今が寒さの盛でせう。雪の積もる處では、軒下の雪の消えない處へ又降り積る、水はこほる、風が寒く吹きすさむ頃でせう。東京でも、水道が凍りついて水が出なかつたり、庭が一面にこほりついたりします。外へ出まして、寒い風にあたりますと膚のあれ易い時でございます。膚が汚なくなつて居りますと其處だけ、作用が鈍くなつて、寒い風に一層あれ易いものですから、入浴をして膚をきれいにして置く樣にしませう。

暖かい湯氣のたてこめた浴槽に入つて行くのが何より樂しい時です。とつぷりと浴槽に浸つて出ますと膚について居る汚垢が浮き加減になつて居りますから、これへミツワ石鹸を溶で溶いた白い細かい泡を塗りまして、靜かに摩でますと此汚垢はすつかり此の泡に混ります。細かい纎や、毛孔に潜んで居ります汚垢までも此の細かい泡が入つて行つて溶かしてしまひます。これをお湯をたつぷり含ませたタオルで抑へる樣にしますと、此の汚垢を含んだ泡はすつかり流れ落ちて、生々とした膚がきれいに洗ひ出されます。此の石鹸は作用が緩和ですから、膚をあらすことがなく手ざわりもしつとりとなります。此湯上りにミツワ噐の乳液を擦込む樣に塗つて置きますと、肌理を滑やかにし、膚に潤澤をもたせますから膚のあれもしぜんと癒ります。

發賣品目錄御申越次第送呈
◎ミツワ石鹸本舗東京下谷
◎丸見屋商店

二月のこよみ

日曜　三日　十日　十七日　二十四日
節分　三日（日曜）
立春　四日（月曜）
紀元節　十一日（月曜）

署長と語る(3)
市街美建設に懸命な署長
これでも昔はモボ
田口龍山署長

明日をも知れぬ浮草の人生の旅で、暗い月影を泣いて過ぎ行く……は並大抵のことではない。今は時めく龍山署長田口[illegible]氏も、もとを洗へば雪の國、かの札幌に學窓をまなんだ當時のモダンボーイと聞かされては、他の有[illegible]あてにならぬものはない。

◇

[illegible]一太つ腹一何まで剛健なかつら[illegible]へは、裸體で飛び出す荒武者をしのばす……この邊り經歴の猶である。

◇

武骨一片の――あはてゝはいけない――對突すれば喧嘩を理切つて猪武者とは似ても似つかぬ物わかりのはやい男だ、聞苦しい警察界にあつて『警察の民衆化』を標榜する點、府内警察署長中の最年少者、新知識、時として爲政者を煙にまき、突然振返させる偉大な迫力に驚く。平八丁目八丁、行くとして可ならざるなき彼を持つ住民こそ幸福である。

◇

一たび番[illegible]にすれば牛飲馬食、夜三更に至り、飯を握れば府内に敵なしといふ彼は、又陣正を振ふ術を心得る現課しさ。既に民衆化した署長さんといへる」

◇

彼は都南の探題に任ぜられて以來の治績の數々、いはく[illegible]立、いはく衛生所遊廓改善、いはく遊蕩組合設置、いはく飲食店カフエの監督改善等々、殊に大正十四年の大洪水によごされた龍山市街美の回復に建設に力を盡くし面目を一新させた功績は特筆したい。この血と汗の努力は龍山市民の德とする所だ。

◇

指導者の苦心『民に親め。上司にへつらふな、義務をはたすのでなく日々親んで生活を續けたい。社會の奉仕者であるとの自覺の上に立ちたい。諸君よ……人間愛に基づいて働らから……』と彼は繰返す。

◇

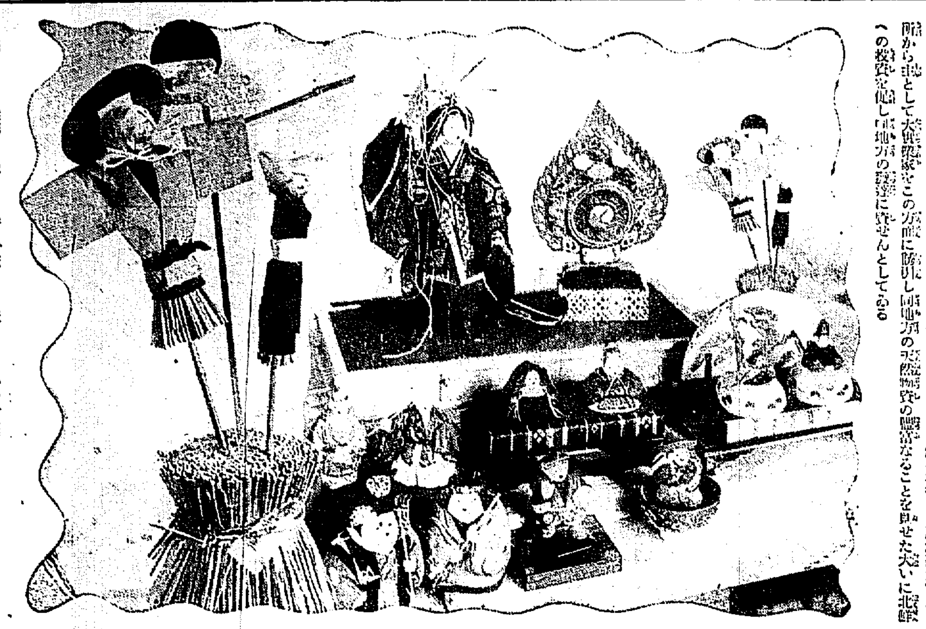
龍山署の警語は『[illegible]く親切に』又『輿論は政治の基礎である』民意を尊重し、政治を民にきく彼が龍山市民の敬の的となる、又過言でない。

◇

爽快な彼を中心に嚴正な氣分の裡に、大同團結和衷一致、署内は常に[illegible]し出すは[illegible]でない『天を恨まず、地をうらまず、泣くも笑むもざるべく、七轉八起、奮闘に燃へたい』これこそ紫煙の中に描くその處世哲學。(寫眞は田口署長)

『慶州』や『金剛山』で地方へも客を呼ぶ
平壤と仁川には朝博の分館
朝鮮宣傳に大童

今秋の朝鮮博には内地滿洲その他からの觀覽者も非常に多數に達する見込で此等に朝鮮をそれ等の人々に紹介するには絶好の機會である所から平壤、仁川、大邱、江原道、北鮮の各地方では京城まで朝博觀覽に來た人々をこれらの地方にもひつぱらんとそれぞれ計畫を進めてゐる仁川、平壤の二ケ所では博覽會の分館を設ける計畫があり平壤の如きは分館として工業陳列館の[illegible]を存し松井府尹[illegible]に種々陳情する所あり仁川でも岡本商品陳列館長が本府に陳し仁川の[illegible]を紹介する所があつた、これに對し本府では別に補助金を支出する如きことはせぬ模様であるが、地方が御客さん吸引の方策として各種の施設をこらすことには何等反對する理由もないこととしてゐる大邱にあつては慶州の古蹟を、江原道にあつては金剛山を大いに宣傳し來觀客をこの方面にひつぱる方針で、また北鮮地方は朝鮮の今後の商路は北鮮に期待する所が甚大であるから主として大實業家をこの方面に誘引し同地方の天然物資の豐富なることを見せ大いに北鮮への投資を促し同地方の發達に資せんとしてゐる



雛祭り近づく

三月三日のお雛祭りが近づいて來た府内でも三越をはじめ各呉服店舗に飾る店ではすでに一部をとゝのへ陳列しはじめた、時代が進むにつれ雛人形も昔時の如く一定した型から拔け出て種々様々な形をとるに至つた、殊に今回の傾向のそれと異つてゐる點は雛祭をとり入れたスポーツ雛、コーラスからヒントを得た、モダンコーラス雛、それやモダンガール雛等近代味がゝつたものが十數種もあらはれだしたことである、しかしこれらは値が非常に高價で一體八十錢から二圓八十錢位まで、從來のはやはり變りなく下は七八圓から上は百五六十圓位まである(寫眞は[illegible]呉服店陳列の雛のいろ〳〵)

本夫の殺害を企つ

【咸北發】[illegible]郡永[illegible]面仁溪洞金永右妻[illegible]花(二)は昨年三月同家使用人金[illegible]とねんごろとなり遂には[illegible]のすゝめによつて夫永右を毒殺[illegible]として[illegible]の下に八月十九日[illegible]されることになつた

金聯合會長も遂に拘引さる
某事件に關係あり
罷業團側大動搖

【元山電話】數日來異常な緊張を續けてゐた元山勞働聯合會では去る五日正午突如聯合會幹部李宗[illegible]外三名を拘引松本檢事の手で嚴重な取調べを行ひつゝあるが、取調べの進行につれその火の手は遂に聯合會長金[illegible]植氏にも及び七日午後三時遂に拘引收容される事に至つた、同人の拘引は意外の方面より嫌疑の濃厚なる某事件に關係あるものゝ如く、又同人の收容によつて罷業團には大動搖を來たしてゐる

元山の火事
八棟を燒く

【元山電話】府内元山里南村洞三[illegible]より七日午前三時頃火を發し附近の[illegible]を全燒し午前四時鎭火した原因は元山署で取調べ中であるが損害は八百円から千六百円の各保險を附してゐた

各所で詐取

【仁川電話】[illegible]

鐵道局員の放火未遂
惡戲から大騷ぎ

【大田發】二十七日午後九時四十分頃大田驛鐵道局[illegible]、今村巡査が[illegible]の煙に充滿され出るを發見驚く火を消しとめ嚴重取調べを開始したが更に原因が判明しなかつたが、[illegible]の活動で太田驛員二名を容疑者として本署に連行嚴重取調べを行つた結果[illegible]が同夜八時頃歸宅したゝめ[illegible]同僚某と同室において飲酒しその上[illegible]を相手に打興じたる内女中の態度が氣にくわぬとて押入れの内にあつた女中の荷物に火鉢の燒火をつゝんで入れ置き歸宅せる事判明した

宮中喪仰出さる

【東京電話】天皇皇后兩陛下にはスペイン皇太后クリスチナ陛下崩御のため七日より來る十七日まで宮中喪仰出された、なほ來る十一日は紀元節につき除喪の旨仰出された

開城の強盜罪狀續々判る
虱つぶし的捜査でやつと二名を逮捕

【開城發】一月十一日午前三時市内滿月町二二四[illegible]方に三人組強盜侵入[illegible]本署では警務主任以下全員不眠不休で逮捕に努めたが更にその効なく次ぎ〳〵と強盜發生しつひに捜査を一變し本月二日より全市内のしらみつぶしの捜査をはじめ五日午後二時[illegible]を逮捕し更に[illegible]

家で

[illegible]

第七回 全鮮婦人かるた大會
△日時―二月十一日(紀元節)△會場―本社來青閣
△會費―無料　△賞品―正副賞澤山
△來觀歡迎
主催 京城日報社

圖太い『説敎』に係官も啞然
脱獄囚の疑ひあり
岡崎の取調べ開始

【東京電話】警視廳捜査課では說敎強盜岡崎[illegible]之助に對し七日朝[illegible]留置場より引出し取調べを開始した處『今時分おれを起こす奴があるか』とえらい見幕で小言を並べたが一應取調べがすんで留置場に下げると十一時半までぐつすり[illegible]あくまで圖太さを發揮し係官を啞然たらしめた同人は[illegible]九月高松刑務所を脱獄した疑ひあるに就き[illegible]取調の歩を進めてゐるが更に第一說敎強盜と何等かの連絡あるにあらずやとこれ又取調べ中である

中北米郵便
飛行完成

【バルボア六日發電】アメリカ、パナマ間郵便飛行の途にあつたリンドバーグ大佐は本日午後四時三十分無事パナマの太平洋岸クリストバルに到着かくて中北米定期航空郵便飛行が無事完成した

少年を手先に店々の掻浚ひ
スリ窃盜の激增で
留置場は大入り

四日からの歳末警戒で市内各署は殆んど不眠不休の活動を續けて防犯に努めてゐるが、この警戒網にひつかゝるものは日と共に多くなつて來る殊にコソ泥、掻つ拂ひ、空巣狙ひが多く、特に[illegible]署へ擧げて來られるコソ泥、掻つ拂ひの類は一日三四件をくだらぬ有様で、中には八九才位な少年を手先に店先に掻つ拂ひしてある、シャツ、ズボン、靴から首巻き、洋服の類まで掻つ拂ひ安賣りして歩くものもあり、あるひは店舗の小僧が客の脱ぎすてたオーバー、外套のポケットから失敬するもの、同じ店で同僚のポケットをうかゞふもの等おびたゞしい件數に上つて居るが、しかし[illegible]では犯罪の留置場は何時でも滿員に近い有様である、しかし[illegible]署では犯罪としては微細なものでもある品物を返させ懇々と說諭した上家庭へ歸つて樂しい正月を迎へさせるやうにするとのことである

羅南の大雪
三尺余に及ぶ
まだ降りつゞき
自動車不通となる

【羅南特電】羅南の天候は近年にまれな日和續きであつたが、六日朝から、にわかに暗雲低迷し四時頃より大降雪となり七日に至るもなほふり續き、午後四時頃までには積雪三尺余、これが爲[illegible]間の自動車は不通となつた

強盜は
四人組
一名未逮捕のまゝ送局

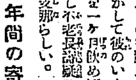
【仁川電話】既報、仁川署で逮捕した富川始興郡を荒し廻つた[illegible]強盜については取調べの結果犯人金[illegible]外[illegible]名の外に未逮捕のまゝ[illegible]四人組と判明し[illegible]強盜十二件同未遂二件におよぶ四人組の大兇賊である

白米で賑す

府内[illegible]四丁目篤志家[illegible]氏は東部方面窮民を憫み舊正月に米も食へない窮民者百五十名に對し白米十俵を分與することとなり[illegible]等に配布することゝなつた

妓生の表彰

[illegible]券番では昨年の一月一日より十二月廿五日までの間において、成績優秀なるものとして左の十五名を表彰した
一等李花仙、二等[illegible]紅、二等朴仙月、[illegible]

ナッシュ
丁度手頃の大きさ　世界一のエンヂン　何から何まで都合のよい
スタンダード型 價¥3950.―
箱¥4600.―(京城渡)

京城 山本自動車商會

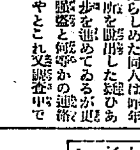
孟買の罷業暴動化
ヒンヅー種族と回々教徒間に
一大闘爭惹起の兆

【ボンベイ六日發聯合】ボンベイ[illegible]の罷業は[illegible]勞働者一萬五千名が[illegible]市民は[illegible]ヒンヅー人とフイフイ教との間の爭鬪に激化せんとする状況を示すに至つた

名物 朝鮮風俗せんべい
新入荷直ちより販賣店三越、明治屋[illegible]

反日會の暴戻振り
順天時報に壓迫の手降る

【北京六日發電】北平反日會は順天時報を徹底的に驅逐するため本日の會議で
一、順天時報を購讀するものは五十圓以上五百圓の罰金に處す
二、一部購入せる者も十圓以上五十圓の罰金に處す
三、支那人にして同紙を販賣するものは逮捕して反日會の本部に入れ路傍に晒す
の暴戻極まる決議をなした



ロケーションで衝突

最近カルフオルニア州リヴアーモア一哩の上空で空中撮影中の某映畫會社の飛行機二機が空中において映畫ならざる本物の大衝突を演じ一機は墜落したが[illegible]

自動車王が埃及に道路建設

シアッサ紙所載によれば目下エジプト旅行中の自動車王ヘンリー、フォード氏が自費でエジプトのどこへでも二百五十粁の道路を建設しこれが維持費も負擔するといふ提案を政府に申出でゐるが如何に金持のフォード氏でもロハで建設する譯ではなくこれには左の交換條件がついて居る。則ち道路が完成の代償としてエジプトに輸入するフォード車を無税にすることゝいふのである。因に現在ではフォード車に對しては從價八分の税がかゝつてゐる

ランラン嬢復活か

フランス庭球協會は今回庭球選手となつて一旦アマチュア選手の資格を剝奪された者でも再び職業選手となるやうなことがなければアマチュア選手に復活せしめるといふ規則を制定した、從つて嘗てデヴイス、カップ選手であつたフェリー氏やまた氏と同時に失格させられたランラン嬢がこの新規定によつてアマチュア庭球界に復活しはなば〳〵しい活躍ぶりを見せることも遠くないであらう

年賀廢止はイタリーから

イタリーではムッソリニ首相の命令で本年から各官廳の年賀を廢止した。ムッソリニ氏のいひ分では年賀に出かける間に働けといふのである。但し國王陛下にだけは特に年賀を缺いてはならないことになつてゐる。

南阿の韋駄天

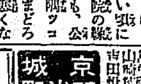
本年一月一日グラスゴー、エヂンバラ間五十マイルのコースで擧行された職業マラソン競走で從來數多の長距離レコードの保持者たる南阿のアーサー、ニュートンが英國系イタリー人のピーター、ガヴジを破つて一着を占めた。そのタイムは六時間三十九分五十秒であつた。

一年間の寄附金五十億圓

黄金の波濤ふアメリカで金持ち連中が昨年中に教育、科學、宗教等各方面に寄附した額は總計二十三億三千萬ドル(四十六億六千萬圓)に上ると見られて居るその中百萬ドル以上を寄附した人が約五百人、最多額は千萬長者かつスポーツマンで有名だつたが先に物故したハリー、ペイン、ホイットニー氏で同氏が昨年中に各地の圖書館、病院その他の社會事業に寄附した額は六千萬ドル、次ぎがロックフエラーの三千萬ドルだといふことである。

三百三十才の老人

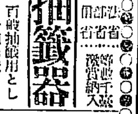
當地ノース、チャイナ、デーリーニュース紙で支那の最高長壽者を物色中の處江西省に[illegible]といふ老人が居て既に三百三十歳で明の時代に生れたものだといふことが判明した。この老人の元氣旺盛なること正に壯者を凌ぐの觀があり元氣でピン〳〵はね廻る様は小供にそつくりだとのことである丁度西洋のお伽噺に出て來るリップ、ヴァン、ウインクルの様にこの老人は山の中に住つて居るが決して病んだことがないその間に自然界の[illegible]を究め盡くして遂に『千年長命藥』といふものを發明したさうである。しかして彼のいふ處によればこの藥を一ヶ月飲めば總ての病氣を驅逐し不老長壽疑ひなし、は如何にも支那らしい。



▲暑い時は[illegible]涼しい頭に[illegible]は寺院の[illegible]下でも、公園の隅っこでもまどろみの夢を結ばうが▲こう寒くなつては寝所のない貧しい人、乞食の群は一體どこをねぐらにさだめるか▲夜十時をすぎ南米倉町の市場通りをあるくと荷車の蔭の下から「グー〳〵」と人のいびき聲がする▲その聲をめぐれば凍ることなつて眠る人の姿▲これこそ彼等が[illegible]にいこふ唯一の安眠所であり、その[illegible]である▲それにもう一つ[illegible]を利用するものもあるとの[illegible]

專修大學學生募集
大學豫科 第一學年
專門部 第一學年
[illegible]
東京神田區今川小路　專修大學

東洋音樂學校
女子製圖科　中央工學校
[illegible]


抽籤器
大阪市梅田町　東洋抽籤器製作所

本場本島紬織
織元の整理品 破格提供 一反七圓也 一疋十三圓
今回某織元の整理品三百疋至急替金處分の爲め前記の如き突飛な安値を以つて破格提供仕候
而し如何に安値といへ共織むら又はキズ物尺不足等には全然無之實は同業者間の取引は御承知の如く三ケ月後の手形勘定に候へば是に堪へ兼ね思ひ切つて特様に直接破格提供致す次第に候間何卒再び來らぬ好機を逸せず御用命賜度候
御用命の節は葉書で男女年齢反數及御希望條件御記載下されば其の通りの新柄流行絣見計ひ代金引換送料無料にて御出荷可申候
一 鹿兒島市平之町九番地　鹿島屋本店

朝鮮地圖販賣元は(一覽表進呈)
京城長谷川町　小林又七朝鮮地圖部

京日案内
度量 / 看護 / 大學 / 消防 / 恩給 / 恩給 / 採用 / 淋病 / 恩給
[illegible]

新着案内
[illegible]
京城明治町　振替京城九九二　電本局三四二　森書店

小兒科　醫學博士 吉田得次
吉田醫院
[illegible]

天帝一揆 (76)

佐藤惣之助 作
多田戰三 畫

感情と理性

城中では勝鬨に次ぐ戰勝の祝ひが行はれた。大將及び頭目連は、戰勝や戰功の者についての評定に忙しかつたが多くの一揆、女子供達は有頂天であつた。

戰ひといふものは面白いものであつた。その一揆が血をあびて勝つてくるのは恐ろしいことであるが、太鼓を打ち、鯨波の聲をあげ、石弓を切つて放すは愉快なことであつた。寄手の矢彈は届かず、たまに矢がとんで來ても、めつたに人に突きさゝるものではなかつた。かれ等にはこの籠城の危險な恐怖が、いつとなくうれしいものとなつて來た。

備前その他戰死者の遺族は、耶蘇宗徒と多くの信徒の手によつて花々しく弔はれた。

四郎は今日の戰勝をすべて讃して、只一つ不快なことがあつた。それは寄手の兵へ、城内から不潔なものをあびせたことである。それは上津浦村、多崎久藏の手から、敵に嫌惡させやうとの事で、不潔なものを城からあびせかけたのであつたが、四郎は嫌ひてそれを留めさせ、聖をもつて淨め、淸水をハラ〳〵と撒かしてしまつた。

「凡て城中には聖神といふものがある。不潔な戰術を執くすのが聖徒なるものだ。それにまだ城中では兵具に不足をしてゐない。戰ふならどう〳〵と正しく戰つて勝つのが至當だ。」

彼の理性と潔癖は、それ以來こゝの手を説く事とめた。

従つて妖術的な手段のみめぐらしてゐる耶蘇宗徒の宗徒には、甚だはあまり賛成しなかつた。宗徒は女ばかりの一揆を讃美する

とか、城門にアナを穿ち、敵を陥穽に落さうとか、反射鏡を作つて敵の眼を眩まさうとか、毎日四郎太夫に建策するが、多くは四郎の為めに禁止されてしまつた。

城中にもこの理性派と感情派があつた。

四郎に與して、耶蘇宗徒は後者であつた。それには又玄札もゐた。二三の頭分もゐた。

然し理性派には天草甚兵衛がゐた。そして彼は人格者であつた。城中の人心はこの甚兵衛の感化によつて、多くは緊張し又武士としての道を學んだ。

天草甚兵衛に手柄がなかつたと説くのは當たつてゐない。四郎が頭であるとしたら、甚兵衛は胴體である。そして甚兵衛があることによつて、城中の人心は強固に各自を持ち堪へたのである。

自然派の一派でさえとう〳〵城終まで甚兵衛の主張をかけ崩すことは出來なかつた。

人々は甚兵衛に隨從してゐた。そして四郎の指揮を犧牲的に奉仕したともいへやう。

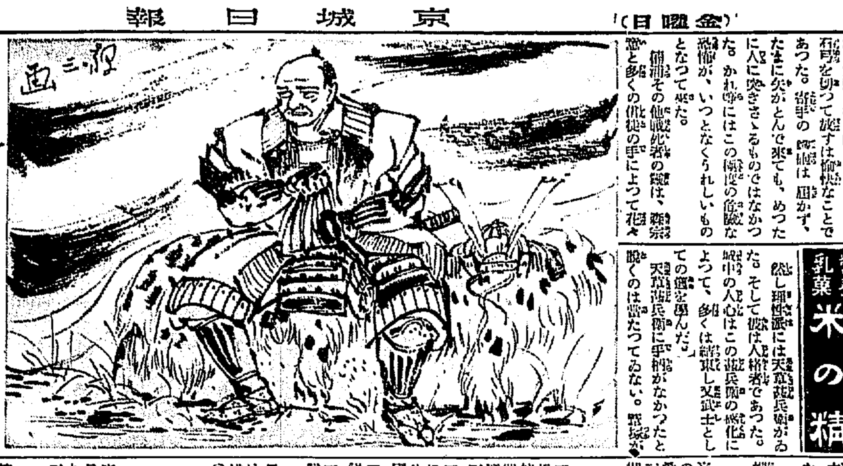
とにかく今日の戰捷は四郎の姿の如くであつた。城中は四郎を近に休むだ。

大矢野、千々輪は又別派の魁があつた。かれ等は武功の氣概であつた。そして四郎の懷刀であつた。

千々輪さは千々輪にあつた。強固な信條は大矢野にあつた。

城中二派の感情の戰ひは、この二人の配下にある赤星、布津村、榎田、鬼木根、田子木等の集團の信仰で、やつぱり四郎の明哲な聖勝を強化した。

然しそれはたゞ、ある過面の一端にすぎない。



營養 乳菓 米の精 米の胚芽應用

味自慢の登羅屋支店 おふるさとぜんざい

白生地と綿 みのや

淋病・カゼ・ネツに驚く效驗を博せる 特効 ピラミドン 京城黄金町二丁目 林藥房 電話三一二

バス運轉手募集

バス 京城府計畫中の京城府では所要の運轉手を募集することになつた志望者は願書に履歴書寫眞を添付三月十五日まで提出すべし試驗期日は三月下旬の豫定

出版界

▼科學知識(二月)[illegible]

▼[illegible](二月)現行無線通信[illegible]

▼自啓(二月號)京城道[illegible]

▼朝鮮司法協會雜誌(八五號)朝鮮總督府法務局内朝鮮司法協會四十錢

▼朝鮮織物[illegible](五號)朝鮮に於ける綿及び絹織物の改良[illegible]

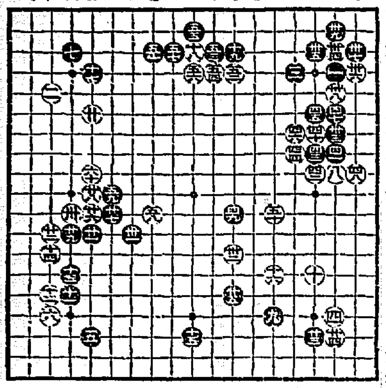
今日の新刊(七日)

(總督府圖書課)

▼邦文ノ部▼ 月報(第一五七號)京城商業會議所▲商工(第三號)日本殖產(朝鮮支部)▲拓殖(第六九號)東拓木浦支店▲面政研究(第二月號)朝鮮面行政研究會▲商工(第一號)朝鮮電氣信窓口▲南川普通學校▲鳳鳴(第五九號)京畿道[illegible]▲合華(第四號)有明時社▲仁川商報(第二五八號)仁友會▲株式旬報(第一三三號)京取市場▲群山商報(第六〇八號)京城興信所▲金報(第三四號)釜山穀物商組合▲東亞食料品新報(第五六號)其他▲滿鮮化粧品小間物商報(第六六號)其他▲普通學校算術教授日案 朝鮮教育會

圍碁新局 (三)

先 相先 先 五段 [illegible]
(三段) [illegible]



讀者らん

[illegible]

▲二日紙上にて御訪ね下さいました M 氏に御答へ致します[illegible]

演藝案内

喜樂館

日活現代劇部特作 御小姓組 六卷

ガウチョ 九卷

ダグラス・フェアバンクス氏中の[illegible]

日活太奏現代劇特作品 沙漠に陽は落ちる 六卷

京龍館

千兩箱と女 全六卷

勢力富五郎 九卷

東亞倶樂部

サンライズ 十二卷

中央館

紋陣往來 全七卷

無法者 全七卷

ジョニー髮を切れ 全七卷

大正館

人形武士 八卷

陸の王者 拾卷

◎ミツワ石鹼

純正の石鹼は亞爾箇保兒に透明に溶解し、遊離脂肪なきが故に溷濁する事なく、混合物なきが故に些の沈渣をも殘留せず、更に『フエノールフタレイン』を以て、仔細に遊離の亞爾加里を驗するも、毫末の反應を呈する事なき、之を化學上の純石鹼なりとす。

皮脂の分泌量多くして、而も粗糙なる本邦人の皮膚、及漆黑を貴ぶ毛髮の洗滌に用ふべき石鹼は、啻に化學上の純石鹼たるの故のみを以て、其の適否を論ずべからず。

◎ミツワ石鹼

は化學上の純石鹼たるのみならず、尙左の性狀を具備す。

一、溫雅の芳香を有す。

一、極めて細かき泡沫を生じ、作用緩和にして、洗滌に際して石鹼分を殘留せず。

一、適度の溶解性を備へて、能く水にも溶解し、而も半途に溶け崩るゝ憂なし。

卽ち、一般の家庭に於ける浴室用化粧用として、實に本邦人の皮膚、毛髮の洗滌に應じ、又衛生に適し、併せて經濟に合する理想的實用品なり。

◎ミツワ石鹼 不斷の品質向上の爲に、日夜科學的研究に盡しつゝある主要なる技術家諸氏
理學博士 小平亮氏
藥學士 河村正雄氏
農學士 三宅次郎氏
工學士 野中正夫氏

(現品縮寫圖)

◎ミツワ石鹼 德用大形は三箇函入、六箇函入、一打函入の三種あり。

トモヱ石鹼
ミツワ家庭藥
ミツワ煉歯磨
ミツワ椿油
肝油ドロップス
ミツワ藥用葡萄酒
ミツワ各種純良葡萄酒

發賣元 ◎ 登錄商標 丸見屋商店
藥劑・滋養料・石鹼・香粧品・小間物問屋
東京市下谷區二長町 營業所
振替貯金口座東京七一〇番 電話下谷(83)二一〇一より二一〇五まで

當朝鮮各地方に對しては格別出精御用命に應じ可申候間何卒弊商會へ御註文の程奉希上候

釜山榮町二丁目三番地
福榮商會卸部
電話一〇九八番 振替口座京城一二七番

森信汽船出帆

▲元山、雄基行 [illegible]
森信汽船會社

嶋谷汽船仁川出帆

○營口、天津、大連、鎭南浦 仁川、群山、木浦、釜山、浦項、三陟、江陵、[illegible]
大連天津直行
嶋谷汽船

仁川發

△鮮海丸 △大成丸 △長成丸
裏日本北海道 樺太行
鎭南浦發
仁川發
朝鮮郵船株式會社

仁川出帆

高杉回漕部

大阪商船株式會社

神戸、大阪行(釜山、木浦經由)

内地各港出帆主要航路

大阪商船株式會社

辰馬汽船仁川出帆

朝日組回漕部
仁川代理店

仁川汽船出帆

仁川汽船株式會社

朝鮮郵船 博多航路

定期出航 咸北丸

朝鮮郵船株式會社

[illegible]